

同志社大学商学部



父母会報



No.75
May 2023

D O S H I S H A U N I V E R S I T Y

Contents

No.75 | May 2023

「父母会とは」	2
父母会会長 小澤 彰	
父母会ニュース	3
2023年度 父母会定時総会報告	
父母のための一日大学ご報告	6
学部より	13
学部長 上田 雅弘 学生主任 瓜生原 葉子	
学業履修について	15
成績通知書の見方	20
学生Challenger	
資格試験合格体験談	21
留学体験談	22
2023年度 商学部教員名簿	23
キャンパスカレンダー	24
支部だより	25
同志社大学商学部父母会会則	26

■表紙の写真

有終館 [重要文化財]

当初は「書籍館」と呼ばれた同志社最初の図書館で、D.C. グリーンの設計により1887年11月に竣工したレンガ造の建物です。図書館の役目を終えた際に、時の海老名弾正第8代同志社総長が「有終館」と名付けました。1979年5月に重要文化財に指定されています。



父母会とは

父母会会長 小澤 彰



平素は父母会活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。今年度父母会会長を務めさせていただきます小澤です。どうぞよろしくお願ひします。

今年度のご父母同席の入学式が4年ぶりに開催されました。思い起こせば今の4年生が入学した頃、入学式は中止となり、当たり前だった、大学に通い、授業を受けることさえできない状況でした。思い描いた学生生活とのギャップに多くの学生が悩み、それを見守る親も心配が尽きない、そんな時期だったと思います。いよいよ今年度から授業も原則対面となり、当たりの光景であった、多くの学生が大学に集い、活気のあるキャンパスが戻ってきます。閑散としたキャンパスを何年も見てきましたので、私自身とてもワクワクしています。

父母会もコロナ禍においては活動が制限された時期もありました。昨年度からほぼ正常化し、今年度からはより積極的に活動していく予定です。

さて皆さんは父母会にどのようなイメージをお持ちでしょうか。大学にもPTAがあるの？と感じている方もみえるかもしれません。それは違います。父母会は父母同士の交流を図り、親睦を深めること、そして大学、商学部の制度、教育内容を理解し、教育事業を後援するというものです。全国12の支部で組織され、具体的な行事としましては春の父母懇談会、秋の就職セミナー、冬の日日大学となり、更に支部ごとに親睦を図る行事が

企画されます。

父母懇談会では大きく三部に分かれています。(支部によって異なる場合があります) ①商学部のカリキュラムや単位取得の考え方、大学生活での注意点など商学部の制度を理解する②商学部の先生の講演③父母同士および商学部関係者との懇談会。毎年多くの父母の方々に参加いただき、好評を得ています。

就職セミナーも三部構成になっています。①現在の就職活動について理解を深め、父母としての心構えなどを理解する②その地域を代表する企業の採用担当者によるパネルディスカッション③商学部OB・OGによる体験談となっています。現在の就職活動は昔と比べ大きく変化しており、父母として就職活動の知識をアップデートするための大変良い機会となっています。

一日大学では同志社大学にゆかりのある方を中心に講演をお願いしています。毎回同志社大学OB・OGの社会的な活躍を実感するとともに、学生時代に戻ったように大学の授業を体験できる貴重な機会となっています。

このように父母会のご子息、ご息女が同志社大学入学をきっかけに、ご父母自身が同志社大学商学部の学生になったような体験ができます。そして各支部行事では、まるでサークル活動に参加したような体験もできるのです。ぜひ一緒に大学生生活を楽しみませんか？

父母会ニュース

■ 2023年度 新入生父母懇談会

4月1日(土)13時30分より、京田辺キャンパスのデイヴィス記念館にて、入学式が執り行われました。入学式後、15時より同キャンパスの恵道館2号館201番教室にて、商学部新入学生のご父母を対象に、「新入生父母懇談会」を開催いたしました。父母会の組織および事業の説明をさせていただき、各支部での活動にご協力いただける方を募りました。

また、商学部長上田雅弘先生より、ご挨拶として商学部における学修の心構えをお話いただき、商学部学生主任瓜生原葉子先生より4年間の学生生活と父母としての接し方についてアドバイスをいただきました。

■ 2023年度 父母会定時総会報告

4月22日(土)に今出川キャンパスの至誠館会議室にて、定時総会を開催いたしました。本会役員、全国12支部の支部長および上田雅弘商学部長をはじめ教職員を含む24名に出席いただきました。

総会では、父母会長および上田商学部長のご挨拶で始まり、「2022年度事業報告・会計決算報告」の承認後、2023年度役員の改選が行われました。その後、新役員による「2023年度事業計画案・2023年度予算案」について審議の結果、承認されました。

2022年度 商学部父母会 収支明細表

自2022年4月 1日
至2023年3月31日

収	費	目	予 算	決 算	予算と決算の差
入	委	託	0	445,500	0
	利	息	3,000	192	0
	前	受	3,000,000	3,477,500	477,500
	合	計	18,343,000	17,915,692	△ 427,308

支	出	大	学	部	関	係	費	目	予 算	決 算	予算と決算の差
	大学関係費						資格試験講座	200,000	200,000	0	
							学生傷害保険	100,000	100,000	0	
							グローバル人材育成推進事業	100,000	0	100,000	
							父母会文庫図書費	100,000	100,000	0	
							学生損害賠償保険費	1,280,000	1,225,020	54,980	
	事業費							会報発行費	1,100,000	980,925	119,075
								会報・成績通知発送委託費	1,500,000	1,690,741	△ 190,741
								留学生図書カード費	270,000	228,000	42,000
								定時総会費	300,000	213,756	86,244
								新入生父母懇談会費	0	0	0
								就職セミナー費	2,250,000	2,257,922	△ 7,922
								一日大学費	1,000,000	597,157	402,843
								教員父母協議会費	8,000	0	8,000
								役員会費	800,000	612,624	187,376
								支部活動関連費			
支部活動援助費											
役員・教員派遣交通費	1,200,000	1,626,826	△ 426,826								
事務関連費							通信費	800,000	1,755,194	△ 955,194	
							委託費	2,100,000	2,722,032	△ 622,032	
							パソコンリース費	15,000	20,772	△ 5,772	
							印刷費	500,000	342,546	157,454	
							消耗品費	50,000	44,777	5,223	
							雑費	55,000	36,870	18,130	
							慶弔・見舞金	20,000	0	20,000	
合計			18,343,000	18,033,698	309,302						
当年度収支差額									△ 118,006		
前年度繰越金									7,232,008		
次年度繰越金									7,114,002		

2022年度 財産明細表

財産合計	次年度繰越金 (本会)	7,114,002
	父母会基金	8,005,110
	京都銀行	128,891
	前受会費金 (2023年度分)	3,127,500
	合計	18,375,503

財産目録内訳	定期預金	みずほ銀行出町支店	8,000,000
		〃 利息	5,302
	ゆうちょ口座	122,135	
	京都銀行	128,891	
	大学代理事務預り金 (残高)	10,119,175	
合計			18,375,503

2023年度 事業計画予算案

収入の部		支出の部	
会費	17,600,000	大学関係費	2,150,000
委託費	1,100,000	事業費	5,850,000
		支部活動関連費	6,300,000
		事務関連費	4,400,000
合計	18,700,000	合計	18,700,000

〈明細一覧〉

大分類	中分類	小分類	金額	内容
大学関係費	学部援助費	資格試験講座	200,000	資格試験講座受験に対する援助費
		学生傷害保険	100,000	商学部教育研究傷害保険制度に基づく保険料の一部
		グローバル人材育成	500,000	商学科目『海外ビジネスⅡ』にかかる費用の一部
	父母会文庫図書費		100,000	父母会文庫図書購入
	学生損害賠償保険費		1,250,000	学生の学研災・賠償責任保険加入に伴う保険料
		小計	2,150,000	
事業費	会報発行費		2,600,000	会報製作印刷費、原稿テープ起こし依頼費、寄稿者への謝礼、発送委託費
	留学生図書カード費		250,000	留学生への図書カード
	定時総会費		250,000	役員交通費、会長退任記念品、会合費
	新入生父母懇談会費(入学式)		50,000	役員交通費、会合費
	就職セミナー費		1,600,000	講演謝礼、会場代、会長・教職員旅費、会合費
	一日大学費		500,000	役員交通費、講演謝礼、会合費
	役員会・教員父母協議会費		600,000	本会役員会・支部長会等交通費、会合費
		小計	5,850,000	
支部活動関連費	支部活動援助費		3,800,000	各支部からの申請に対する支部活動援助費の支払い
	役員・教員派遣交通費		1,200,000	各支部父母懇談会(会長・教職員)
	通信費		1,300,000	切手、郵便料、宅急便代、その他案内文発送費
		小計	6,300,000	
事務関連費	職員人件費		3,300,000	職員人件費
	福利厚生費		550,000	職員保障費
	退職金積立金		150,000	職員退職金積立
	パソコンリース費		15,000	事務用PCリース料・保守料
	印刷費		300,000	新入生案内パンフレット、父母会封筒印刷費、行事案内文印刷費、事務作業時印刷費
	消耗品費		25,000	文具、備品等の購入費
	雑費		40,000	振込手数料等
	慶弔・見舞金		20,000	弔電、供花料
		小計	4,400,000	
		合計	18,700,000	

2023年度 本会主催事業計画

4月1日(土)	新入学生父母懇談会
4月22日(土)	定時総会(新年度本会役員・支部長、前年度会長、学部)
5月下旬	会報75号発行 成績通知書とともに会員へ郵送
5月下旬	学研災付帯賠償責任保険加入
9月3日(日)	父母のための就職セミナー(今出川キャンパス)
11月下旬	会報76号発行 成績通知書とともに会員へ郵送
1月28日(日)	父母のための一日大学(今出川キャンパス)
2月中旬	2024年度入学試験合格者父母へ父母会案内パンフレット送付
適宜開催	教員父母協議会、役員会

2023年度 各支部父母懇談会(支部総会)日程および会場

日程	支部	場 所
6月3日(土)	東海	AP名古屋(名古屋)
6月10日(土)	京都・大阪・兵庫・北陸	同志社大学今出川キャンパス
6月11日(日)	東中国	後楽ホテル(岡山)
6月17日(土)	北海道	TKP札幌駅カンファレンスセンター(札幌)
6月24日(土)	関東	同志社大学東京オフィス(東京)
7月1日(土)	四国	高松東急REIホテル(高松)
7月8日(土)	西中国	広島コンベンションホール(広島)
7月9日(日)	九州	JR博多シティ会議室(福岡)
7月16日(日)	東北	TKPガーデンシティ仙台(仙台)

※変更がある場合はホームページにてお知らせいたします。



■商学部 都道府県別・支部別 会員数

*ご父母の届出住所（2023年度生については出願書類住所）をもとに集計しています。（2023年4月現在）

都道府県	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度以前生	合計	支部別人数	
京都	137	135	124	124	520	京都	928
滋賀	44	55	44	53	196		
奈良	46	50	63	53	212		
大阪	231	237	226	302	996	大阪	1,037
和歌山	9	9	8	15	41		
兵庫	115	130	129	133	507	兵庫	507
愛知	34	46	28	37	145	東海	283
岐阜	8	12	8	15	43		
三重	8	8	12	10	38		
静岡	7	10	8	13	38		
長野	1	7	5	6	19		
岡山	9	12	8	12	41	東中国	61
鳥取	3	4	7	6	20		
広島	12	15	14	20	61	西中国	98
島根	3	4	2	5	14		
山口	5	4	4	10	23	四国	105
徳島	5	5	3	7	20		
愛媛	4	6	11	7	28		
香川	10	7	13	10	40		
高知	2	4	5	6	17		
福岡	18	19	15	22	74	九州	164
佐賀	3	2	1	4	10		
長崎	2	2	2	1	7		
熊本	7	5	8	5	25		
大分	3	4	4	5	16		
宮崎	2	2	4	4	12		
鹿児島	4	2	4	1	11		
沖縄	3	2	2	2	9		
富山	7	3	6	4	20		
石川	5	5	5	3	18		
福井	6	5	5	7	23		
新潟	3	4	7	2	16	関東	179
茨城	3	3	4	2	12		
栃木	4	5	3	4	16		
群馬	5	4	5	8	22		
埼玉	6	2	3	4	15		
千葉	8	6	5	2	21		
東京	7	8	10	12	37		
神奈川	10	10	5	7	32		
山梨	0	2	2	4	8		
北海道	6	9	6	11	32		
青森	2	2	3	2	9	東北	59
岩手	4	1	3	4	12		
宮城	6	5	5	4	20		
秋田	1	2	0	2	5		
山形	1	2	2	0	5		
福島	1	1	3	3	8		
その他	14	18	14	37	83		
合計	834	895	858	1,010	3,597	合計	3,597

2023年度 父母会役員

役職	氏名
会長	小澤 彰
副会長(京都)	山下 陽子
“(大阪)	天川 哲雄
“(兵庫)	久保田 典子
“(東海)	河村 正樹
監事(京都)	野口 美代子
“(大阪)	村井 奈美

役職	氏名
理事(京都)	竹山 小百合
“(京都)	高柴 三奈子
“(大阪)	加藤 幸
“(大阪)	田中 信行
“(大阪)	前田 順子
“(兵庫)	御厨 眞弓
“(東海)	渡会 尚弘
“(九州)	梁 裕之

2023年度 各支部支部長

支部	氏名
京都	山下 陽子
大阪	天川 哲雄
兵庫	久保田 典子
東海	河村 正樹
東中国	大西 聡子
西中国	藤井 哲郎
四国	奥野 暁美
九州	大内 由美
北陸	小澤 彰
関東	石原 雅義
東北	鶴殿 義雅
北海道	小澤 彰

2023年度 顧問・参与(商学部)

役職	氏名
顧問 学部長	上田 雅弘
監事 学部教員	山下 麻衣
参与 学部教員(学生主任)	瓜生原 葉子
参与 事務長	辻 憲一



1月に開催された父母のための一日大学（講義体験）の内容をお伝えします

Who is 世阿弥? What is 能?

河村能舞台 河村 純子

今日は「What is 能?」ということで、この中で能を見ることがある方がいたら手を上げていただけますか。その中で「寝てしまいました」という経験がある方、手を上げていただけます? 3人くらいいらっしゃるね。実は能を見て眠たくなるって結構あるんですよ。能を見たら、脳からα波といわれている脳波の一つがたくさん出ることがわかっているんですね。α波は「癒やし効果」があるといわれていて「リラックス効果」や「ストレス軽減」につながるといわれております。なんで能を見た時、α波が出るのか、それは脳の中に私たちが日頃キャッチしている音域とは別に低周波と高周波があるんですね。それが脳の中でミックスして混在しています。たとえば「能管」というあの笛の音、あるいは大鼓、カーンという音、あれを録音すると針がピャッと向こうに振れてしまうんですね。そういう高周波と低周波の音がミックスしているものを聞かせるとα波が出るということなんですね。お眠りになったことがある方も「チケット代、損したわ」と思わず「今日は癒やされたわ、リラックスしたわ」「贅沢な眠りを経験した」と思っていたらいいと思います。

「能」という字だけを見ると「手足を動かす」ということらしいです。手足を動かす芸能なんです。「能力」はすばらしい力をもっている人たち、歳のわりにはすばらしいものをもっている、「才能」ということで「能」というのは「すばらしいもの」という意味もあるんですね。

その能ができたのは室町時代。どんな時代だったか教科書的にはわりとさっと習いますけど、みなさんの頭に浮かんでいるのは「義満」「義政」「金閣寺」という3点セットだと思います。実は室町時代は意外に、とっても面白いんです。たとえばお茶もお花も、お中元、お歳暮ができたのも室町時代なんです。

能をつくったのは教科書的にいうと「観阿弥」「世阿弥」、これも「ああ、聞いたことがあるわ」と思われるかと思いますが、「観阿弥」がお父さん、「世阿弥」が息子です。「観阿弥」はどういう人だったか。「芸ができた」といわれています。ある程度の年齢になっても若い人のように機敏な造作ができて、背も高いし、大男なのに「若い女の人の役をやると、とっても優美に見えた」と書かれているんですね。

人間って人との出会いがすごく大事ですね。人生でどんな人に出会うかで、その人の人生はよくなると思うんですが、「観阿弥パパはすごいな」と思うのは、息子の世阿弥をデビューさせる、世阿弥が義満に寵愛を受けたことをご存じだと思うんですが、偶然の出会いはなかなかない。義満が今の新今熊野神社に、能を見に来ることが決まっていたんですね。能ってご存じのように面をつけている。世阿弥は美少年で知られていた。でも、どんな美少年でも手と足と体しかなかつたら顔がわからないじゃないですか。観阿弥が考えたのは「翁」という曲をやる。「翁」は「能にあって能に非ず」といわれている、いわゆるご神事的な曲なんです。普通は楽屋で面をつけるんですけど、面を舞台上でつける。観阿弥自身も義満の目に止まりたいわけじゃないですか。面をつけていると誰かわからないので舞台上で面をつける役にした。しかもそれまでは翁の役をやる人は一座の長老に限る、長生きしていることはそれだけで、めでたい存在、神に近い存在として翁をやるということだった。観阿弥は、その掟を破って自分が舞うということで翁を務めているんです。

息子の世阿弥はどうしたか。この美少年をなんとしても美少年好きの義満の目にしてもらわないといけない。「翁」には「千歳」という役がある。今でも比較的若い能楽師が務めるんですが、面をつけずに出てきて、さっそうと舞を舞うんですね。観阿弥こそ「考えるお父さん」なんです。そして義満に世

阿弥は見いだされて寵愛を受けることになるんです。

名前のことですが、世阿弥の本名は「三郎太」というんですが、小さい時、「鬼夜叉」といわれていた。その当時でも、インパクトのある名前です。「エッ、こんな可愛い顔しているのに名前は鬼夜叉か」と思いますよね。おそらくその頃の都の人の間では話題になったと思うんです。これは明らかに観阿弥パパの戦略の一つですね。

世阿弥は義満に引き取られたわけではないんですが、当時の花の御所、公家のところに入入りするようになって、いろんな人に出会っていますが、可愛がってもらったのが二条良基と佐々木道誉なんです。佐々木道誉というのは「婆娑羅大名」と言われていて、この人は南北朝の生き残りですが、近江佐々木氏の流れをくむ人で「婆娑羅」というのは江戸の歌舞伎ものに通じる派手な振る舞いをする。この人はやたら派手な振る舞いをするだけでなく、文化人だったんですね。その人に世阿弥は、とても可愛がってもらっているんです。

もう一人、この人がキーパーソンですけど、二条良基、お公家さんなんです。二条家はトップの方のお公家さんで、この二条良基は、なんと五代の天皇に仕えて摂政関白を務めているんです。今でも総理大臣が代わると全部スタッフが代わるじゃないですか。でもこの二条良基は五代の天皇にわたって摂政関白を務めたということは、なかなかしたたかな人だったということです。したたかであるだけでなく、彼はこの時期の超一流の文化人です。すごい教養人だったんですね。義満も二条良基のことを頼りにしていて、義満は当時の武家のトップですが、天皇に会いに行く外交儀礼や作法は武家にはわからないわけです。だから二条良基が、それを全部義満に指南して「こういうシーンではこういうふうにしなさい」「この時はこういう服装」とか言って、義満の大事なキーパーソンです。この人に世阿弥が、すごく可愛がられた。

世阿弥が、どんな少年だったか。残念ながら肖像が残ってないんですけど、二条良基がお寺さんのお坊さんに当てた手紙が残っていて、「最近、義満が連れてきた少年はめっちゃ可愛い。眉毛のところなんて、ほわほわとして見とれてしまうほど。見ただけで魂が飛んでいく」と書いてあるんですよ。「魂が飛んでいく」って、すごくないですか? 今時、韓国のBTSを見て魂が飛んでいく人がいるかもしれませんが、世阿弥はそれに匹敵するくらい美少年だったんですね。その美少年のことを義満はすごく褒めちぎっている。顔だけではなく、「彼はすごい、この少年は幼いが、蹴鞠と連歌がすごく得意だ」といっているんですね。

蹴鞠と連歌はということか、連歌は室町期にすごく流行っているんです。今は俳句と和歌と浮かびますが、俳句も和歌も自分が一人で歌う。連歌はたくさんの方がいて初めに五七五七七と最初の方が歌います。そうすると次の人は最後の七七をとって次に関連するような歌を詠みます。またその人が、と渡していくんですね。世阿弥は連歌がとても得意だったんですね。

もう一つ蹴鞠ですが、サッカーですよ。この二つに共通しているのは何か。「想像力」なんです。つまり自分一人ではなく、周りの人のことを考えないといけない。蹴鞠はチームプレーですから一人でスタープレイしちゃいけないわけ、落としちゃいけない。連歌もそうです。チームで一つの座をつくる。それと「想像力」、結果として能にも、とても役に立っている。能も一人でできるものではない。舞台上には「お囃子方」と呼ばれる楽器の人たちがいて、「地謡」の方たちがいて、舞う人がいて「脇方」がいて、というチームプレーで成り立っている、これはすごいことなんです。連歌と蹴鞠って誰が教えたのか載ってないんですけど、もしかしたら観阿弥パパが



密かに稽古させたかもしれない。そう思うと「観阿弥パパはすごいぞ」と思うんです。

名前に戻っていただいて「鬼夜叉」。この下に「藤若」と書いてある。

宮中や武家社会のトップの人たちのところにデビューするわけです。「鬼夜叉」では格好がつかないので、「藤若」という名前を与えられたんですが、この名前を与えたのは二条良基なんです。「藤若」の名前には、すごい意味があるんです。この「藤」という字は藤原氏の事。藤原一族は日本の政治を、この時代のもっと前から戦争中まで、表でも裏でも、ずっと日本の政界を動かしている一族です。「若」はその藤原氏の若葉、若い芽、これは今風のセンスだと、南アフリカは昔、アパルトヘイトをやって白人が一番偉いとされており、日本人は黄色人種と呼ばれていて南アフリカで「名誉白人」といわれていた。ひどい名前ですが、あの当時の日本人は若干抵抗感があるものの「名誉白人」を受け入れていた。いわば「名誉藤原氏」ということです。この名前をもらったことで世阿弥、「鬼夜叉」と呼ばれていた少年はいろんなところに入りできるようになったんです。今、私たちは本を自由に読むことができます。本屋さんも、ネットにも、図書館にもありますが、この室町時代、本屋もなければ印刷技術もない、本なんて、読めなかった。世阿弥がつくった能の中で「源氏物語」「伊勢物語」がいっぱい出てくるんですが、彼はどうやってそれを読むことができたか。お寺や公家に入りできたからです。普通の身分の人だったら入りできなかった。そういう本すら読むことができなかった。「世阿弥、すごいぞ」なんです。

私の「世阿弥、すごいぞ」は何点かあるんですが、一つ目。私たちが今、見ている能の一番多い形を「複式夢幻能」と呼んでいます。「複式」ということは「二場面」ということです。「夢幻能」とは夢・幻。お能というのはいろんな曲があるんですが、6割くらいこのタイプで、前半の場面でお坊さんが出てくる。お坊さんは当時、都が中心ですから、都から地方にしているお坊さんか、地方から「都見物にやってきましたよ」という二通りのお坊さんがいるんです。

「屋島」の場合、都から屋島にお坊さんが来る。最初に名乗る。「自分は都から来たお坊さんだ。昔、このあたりで源平の合戦があったと聞いたので、その跡を弔いたいと思ってやって来たんですよ」というと向こうから漁師のおじいさんがやって来る。供の人をつれて釣り竿を持っている。「すみません、私、ここに初めて来たので、このへんのことを教えてもらえますか?」。漁師のおじいさんがいろんな話をしてくれる。そのうち日も暮れてきて、当時ホテルはないですから、お坊さんとしては「すみません、泊めてもらえませんか?」と思うんですよ。私、いつも思うんですけど、京都の人って「考えときますわ」と、はっきり返事しないじゃないですか。屋島のおじいさんも、「うち、ちょっと汚いし、狭いし、見苦しい」と、いろんな理由をつけて断らはるんですよ。でも最後は「来てください」となるんですけど、ここはいつも「京都やな」と思ってしまっているんですけど。お坊さんは漁師のおじいさんのところに行くんですね。夜になったので「源平の合戦の話、教えてもらえま

すか?」と言うと、そのおじいさんが、身を乗り出してきて、やたら詳しい話を始めるんですよ。お坊さんの方も「このおじいさん、なんか変やな。ただもんじゃなよね」と思っていると「実は私は義経のね」といってパーッと消えていくんです。このパターンがほとんどですね。違う姿で出てきて「実は私はね」といって消えていくパターン。これが「屋島」の前半なんです。

後半はみんな、ありし日の姿で出てきて屋島の合戦の話を持って消えていくというストーリーです。じゃあ、見てもらいましょうか。(動画再生)最後の短いシーンですけど、能舞台は何もないんですけど、「ここは屋島」と想像してくださいね。後半なので出てくるのは義経ですね。因みに道のようなものがありますけど、道じゃなくて橋です。「あの世とこの世をつなぐ架け橋」。幕の向こうは、あの世ということですよ。あの世から、この世に出てくる。下にグリーン袴の大きいようなものを履いていますけど、これは波柱といって金で波を表現しているんです。烏帽子姿で下に着ているのは「厚板」という装束で袖の大きいのが左手にありますけど、これは法被ですね。法被は甲冑姿を表すということですね。何をいってるのか、わからないと思うんですけど、この後、「京の修羅の仇はたそ=京の修羅道、地獄の仇役は誰だ」と。自分で「何、能登の守教経=京の仇役は平家の能登守教経なんやな」と。「あーら、ものものしや=自分の手並みの程を見せてやろうじゃないか」「思いぞ出る、壇の浦の=壇の浦のことを思い出して興奮して」と、この後に。ここは「たけり」といって心がウワツとなる様子を表現している舞と思っていただいたらいいですね。

能は意味のない型と、意味のある型があって、これは意味のない型の連続なので、そんなにここが、どういう意味かということはないんです。ここで「月に白むは剣の光。潮に映るは兜の星の影。春の夜の波より明けて」。春の夜の波の間から夜が明けていって向こうに上がる、朝日を見ているんですね。

今、見ていただいたのが「屋島」ですけど、何となく、わかりましたか? 「屋島」は世阿弥がつくった曲に間違いのないといわれていまして、とても、よくできた曲です。

「世阿弥、すごいぞ」の二点目は義経ですね。源平ということ、源氏方の頭領は源頼朝で、平家は平清盛とみんな知っていますよね。実はこの頼朝と清盛が主人公の能の曲は一曲もないんです。負けた方の義経、源氏でいうと木曾義仲とか、巴御前、平家の方はほとんど負けているわけですから平知盛、清盛とか忠度とか、いっぱいあるんですね。ということは、世阿弥は宮中や武家社会のトップの人たちに可愛がられていたにもかかわらず、そちらの曲ではなくて、負けた方の曲を書いている。これは世阿弥が弱者の視点からものを見ていたということですよ。

もう一つ、能の曲は主人公が人間だけではないんです。たとえば神さまや鬼の主人公もたくさん出てきます。ディズニーなんかいない時代に、お花の精とか昆虫とかが主人公です。世界中の演劇で「お花の精が主人公です」という演劇、多分ないと思うんですけど。能には結構あって、「遊行柳」、柳の精が主人公。「西行桜」は桜です。「梅」「藤」も梅の花の精、藤の花の精が主人公です。「胡蝶」は虫ですよ。こういう曲をつくっているということは、今、私たちは地球とか環境、SDGsとか



常識ですが、室町時代の世阿弥の頃って地球の概念もなく、環境とかもないはずなんです。にもかかわらず、こういう曲をつくっていることは、おそらく世阿弥自身、「この世の中が人間だけが中心じゃない、私たちがいるんなものに支えられ、支えて生きているのがこの世の中なんだよ」と、そういう思想、もちろん仏教の思想の「草木国土一切成仏」で私たち日本人は「石にも魂がある」とか、今時、少ないですけど、車の被いにいくということがありましたよね。世阿弥はおそらくアイドルのような存在として「蝶よ、花よ」とちやほやされているんです。今では考えられないようなプレゼントや寵愛を受けていたわけ。そういう少年時代を送っても「20歳過ぎるとただの人」じゃないですか。世阿弥が20歳過ぎても、タダの人にならず、今日まで生き残っている作品を残しているのは、おそらく弱者の視点からものを見て「この世の中は私たち人間だけの世の中じゃないよ」、そういう哲学や思想をもっていらかにほかならないと思うんですね。「世阿弥って、すごい人だな」と思っています。

もう一つ、世阿弥は、どういう存在だったか。芸能人、舞台人ですよ。作詞作曲、脚本を書いている。歌って踊って作詞作曲ができる。もう一つ、当時は「座」という名前でした。今でいう「プロダクション」、ホリプロとかジャニーズ事務所の経営者もやっていたんです。というのは世阿弥が31歳の時、お父さんの観阿弥が突然、亡くなってしまふ。次の日から世阿弥はプロダクションの経営者としてマネージメントとかやらないといけなくなる。なおかつ世阿弥がすごいのは著述をたくさん残しています。作家とは違うスタンスで世阿弥自身は自分が書いたものをみんなに「読んで」じゃなくて「自分の芸を継ぐ人に読んでほしい」といって遺している。それが実は明治になって発見されて、最初は「能楽師の世阿弥が書いたもの」とは信じられないといわれていたんですが、最終的に世阿弥自身が書いた著作だとわかって、世阿弥関係の著述は51くらいの出版物が出ているし、世阿弥の書いたさまざまな本は英語版、フランス語版、ドイツ語版、スペイン語版と出ている。なおかつ彗星、クレーターにまで世阿弥の名前がついていて「世阿弥、すごいぞ」と思ったんですけど、世阿弥は著作の中でさまざまな言葉を残しています。今でいうキャッチコピーの感覚で「初心忘るべからず」というのはご存じだと思いますが、その他にはさまざまな言葉を残しています。たとえば世阿弥がいう「住することを嫌う」は「停滞することはよくないよ」と。世阿弥は芸能論を花に譬えて「花の種をいっぱいもちなさい」「さまざまな花を咲かせることができる、変化しなさい」と言っている。もう一つは常に観客のことを書いている。自分より前に誰かが出ていってウケました。座が盛り上がっていて、それから出ていく時は、どうしたらいいか。事細かなことを書いている。ということは今の感覚でいうとマーケットを常に考えている。世阿弥がすごいのは「複式夢幻能」をつくったというのは、実はめちゃくちゃ「イノベーション」ということです。なぜかという、あの形、「複式夢幻能」の形は、今でもあるんですけど「ビジネスモデル」、あのビジネスモデルをつくったことで能はどうなったか。一つは生き残れた。もう一つは量産体制ができるようになった。「複式夢幻能」は「この世に思いを残して亡くなった人たちが出てきて自分の人生について語って消えていく形式」なんです。この形があれば昔の話じゃなくても、東北の震災で亡くなった人、ウクライナでロシア兵と戦って亡くなった兵士のことを能にすることもできるわけ。世阿弥が「複式夢幻能」の形をつくったということは、まさにイノベーションなんです。

「イノベーション」と「マーケット」を考えると、みなさん、商学部の父母の会ですが、ピーター・ドラッカーがいますよね。ドラッカーが言っている「消費者を感動させてモノを売る」というのは「まさしく世阿弥が言っていたことと同じやん」と思ってしまっただけですけど、「世阿弥は650年前にイノベーションとマーケットをやっている」ということですね。

能は何なのか。世阿弥は「芸能とは何なのか」と最後に言っているのが「衆人愛敬」「寿福増長」です。「みんなに広く愛されて上下の隔てをなくして心を和やかにして、寿命を伸ばすのが芸能の元である」と言っているんですね。みなさん、ぜひ能を見に行っていていただいて寝てもいいので、寿命を伸ばしていただきたいと思います。

私のやっている「能楽おもしろ講座」についてお話ししたいと思います。

「能楽おもしろ講座」は1997年に始めた初心者向けの参加体験のワークショップで能を見るというものなんです。ざっくり言うとデパ地下のご試食版です。「どうですか？」と言われて一口食べたら「意外においしいやん」という体験は、どなたもあると思うんですね。それをやりたいんです。うちに来られる中で圧倒的に多いのは、80%くらいは小中高生なんです。「見たことないし、知らんけど、多分おもしろくないし、難しいし、眠たくなる」と思いこんでいるんですね。でも「やったら意外に面白かった」にしたいんです。「ものすごく」じゃなくて、「意外に」でいいんです。

そのためにも「短いコーナーをたくさんつくって飽きさせない」。いろんな食材があった方が楽しいじゃないですか。もう一つは「おなかいっぱいにならない」。能を見た時、「もっと見たい、もっと知りたい」と思ってくれる方がいいんです。行動してくれるから。今時の子って、スマートフォンとかノートパソコンとか使うので、私のところに来る修学旅行生の感想文を読んでも、「おもしろ講座」が終わって感想文を書いている一週間の間に「なんと5回も能について調べてしまった」と書いてあるんですね。そういうふうにした方がいいんです。

始めたのが1997年ですが、当時から「能の鑑賞会」があったんです。能楽師の先生が出てきて粗筋とかお話になって見るのがほとんどで、何回か見に行ったんですけど、全然、面白くない。出てきたお客さんの顔を見て「二度と能を見に来なくていいわ」という感じ。こんな「能の普及」ではなくて「二度と能は見に来ません」というお客さんをつくっていて、「おかしいじゃないの？」と思ったんです。

「なんかできへんかな」と思って、どうしようと思った時、子どもの時のリンゴ切りを思い出したんです。小学校低学年だったのでリンゴを横に切ったんですね。横に切ったら出てきた形が全然違って、びっくりしたことを思い出したんですね。「あ、これや」と思って「切り口を変えたら、もしかしたらいいかもしれない」と思って今のよう形にしたんですね。一般の人に「能楽おもしろ講座」をしようと思っても、「お客さん集められへんやん」と思って、その時、「修学旅行が京都に来てるやん」と思ったんです。旅行社が連れて来ると思ったんです。今、私のケータイには旅行社、すごい数が入っているんですけど、当時は一人の知り合いもいませんでした。ある時、「京都の仕入れ課長を紹介してあげる」と言われて行ったんですね。「こんなこと、やりたいんです」というと「売れません」と言われたんですね。その日はさすがに帰ったんですけど、2、3回行くと「10分だけあげるわ」といわれて、「営業マン





が15人くらい来るから10分間、しゃべって」と言われたんです。「こういうことをやりたいです」としゃべったら翌年、3校、450人くらい連れてきてくれて、その後、徐々に口コミで増えていったんですね。

途中でいろんなことがあって、一つは主人が亡くなったこと。「これは助からない」と思った時、鳥肌が立つというか、「どうやって生活していったらいいの?」と思って、それまで、のほほんと生活していて、趣味みたいにやっていた、「能楽おもしろ講座」。でも、「これしかない」と思って「これを仕事にしよう」と。覚えているのが、娘の友だちが家によく来ていて、三島亭のすき焼きとかやっていたんです。ある時、「ごめん、もうおじちゃん亡くなったし、できへんねん、悪いね」といったら、その子がバイトをしていたパン屋のパンの耳を袋にいっぱい持ってきてくれたんです。もう一人の友だちが、ある時、「今、家にいる?」と電話がかかってきて「いるよ」と言ったら「行くし」と。来た瞬間、「掃除機どこにある?」と聞かれたんです。彼女はバーッと掃除してくれて帰ったんです。その時に「行動することの大事さ」を知りました。主人が病気の時、「大変やね、何かあったらいいね」と、いっぱい声をかけられました。でも行動することの方が、ずっと大事や。行動することが人の心を打つし、「人生、変えられるんやな」と思いました。

もう一つ、能楽界は他の世界より保守的なんですね。「ザ・京都」なんです。私は博多から来ていますが、能楽師はお父さんも京都、おじいさんも京都、その前も京都。私が一人でやるようになって遠いところから聞こえてくるんです。「あのおばはん、何やってはるの、能楽師でもないのに」って。その時、「ええよ、言われても」と思って、能楽師を依頼するのまんべんなくやりました。親戚と関係なく、いろんな人に頼む。みんなやっけていくうちに何も言われなくなりました。そういう声は一切、聞こえなくなってきて、コロナの時にも「純子さんがやっていたから僕らも助かった」というのを聞いて、みんなで出るのは、すごく大事。仕事をくださる旅行社、講演の機会をくださるみなさま、来ていただくお客さま、能に出演している人たちがよくて、「結果として私もよかった」というのが絶対、いいんです。

コロナでみなさん、いっぱい失ったものがあると思います。でも得たり、気がついたりすることもあるはず。得たものは何かというとユーチューブをいっぱい、能楽界でつくったり、3Dの画像をつくったり、リモート修学旅行とかもやりましたが、気がついたことが大きくて、それは何かというと「コロナであろうとなかろうと、みなさんがスマホをアップデートするように自分自身をアップデートしないとアカン」ということです。

私の場合、それは何か。一つは超ヒマやったので、室町の本を読もうと思って、昨日数えたら21冊読んでいました。室町時代の本をたくさん読んで今までの能の議論が「ああ、こんなことだったのか」と。「これが勉強することやな」とわかったんですね。

もう一つ、私の場合英語やったんです。7、8年前に外務省の招聘プログラムで中国全土から優秀な学生を連れてきて「知日や親日にしたい」というプログラムだったんです。私のところにも依頼が来たんですが、その時の条件が「英語でやってください」だった。英語は謙遜でもなく、普通のおばちゃんが海外旅行に行ってメニュー見ながら友だちと話すくらいの英語力しかなかったんですね。「どうしようかな」と思ったんですが、外務省の依頼は半年とか1年後の依頼だったので「時間はあるな」と思ったので通訳の友だちがいるのを思い出して彼女に何度も「能楽おもしろ講座」を見に来てもらったんです。コーナーを別に分けて「能面のことについて」とか「お囃子について」とか二人で台本をつくることから始めて、暗記するしかないんですが、何回も怒られながら、おかげさまで何とか今は英語で1時間～1時間半のワークショップができるように

なっただけです。英語コーナーをやる時、どこか心の中で「英語はやればできるよね。日本語の方がはるかに難しいから」と思っていました。「英語を永遠にやらない」私が、ずっと自分に言い訳をしていた。もし私が、この仕事の依頼を受けなかったら私は死ぬまで「英語はやればできるよね」と思っていたはず。正解は何か。「英語をやらへんかったから私、英語をできへんかった」ということなんです。

英語を知ることで、いろんなことが変わりました。今まで出会ったことがない人たちに出会うことになりました。たとえばスタンフォード大学の学生たちが春学期、秋学期に来られるようになりました。11月にはボーイング社のCEOたちが一人一台ジェットで来られたんですね。講座も、とても喜んでいただいて写真も送ってこられたんです。

「能楽おもしろ講座」、小中高生が圧倒的に多いのですが、「やってよかったな」と思うのは、たくさんの励ましのお手紙をいただくことです。私たちが思っている以上に、小中高生っていろんなことを感じている。今まで一番うれしかった手紙はある中学の女の子が書いてくれた手紙で、最後の方に「立派な国際人になりたいと思います。でもその前に立派な日本人にならないといけないと思った」と書いてくれて、ウルツときて。「最近の若い人は」ということでもありますけども、まだまだ日本は捨てたものではない。子どもが変わるためには大人が変わらないといけない。長年の経験で、いい学校はどんな学校か。先生がいい学校です。先生の質を上げる以外に日本の教育を救うことは絶対ないと思います。今、「ブラック」といわれている学校の先生たちに余裕のある時間、給与を出す。魅力ある職業じゃなかったら先生、来ないんですね。いい先生が来なかったらどうなるか。子どもは伸びない。ダイヤモンドの原石を、ただの石炭に変えてしまうのも、ダイヤモンドにするのも先生次第なんですね。みなさんのご子弟は同志社ですばらしい先生たちに出会って、ダイヤモンドの原石がピカピカ輝いている途中だと思えますけど、これからは人生ですばらしい、よき人に出会って、ご子弟だけでなく、みなさん一人ひとりともうそうだと思いますけど、いい人生を築いていただきたいと思います。ありがとうございました。

質問 名古屋能楽堂で「能と狂言」を見る機会がありました。その時に能を初めて体験して耳にイヤフォンをつけて何を話しているかを訳してくれる仕組みになっていました。能というのは幽霊が出てきて話しているんだなと通訳でそういう流れなんだということは、わかるんですけど、最後まで掴めなくて。最後まで能がよくわかりませんでした。どういう観点が魅力的なのか、教えていただきたいなと思っております。

河村 確かに能は難しいし、わかりにくいんです。「言葉を聞こうと思わなくていいです」と言います。「聞く、理解する」ではなく「イメージする、感じる世界」なんです。たとえばみなさんがコンサートに行かれたとします。チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲を弾かれて、その曲の第二楽章がこうで、とかで聴くことは絶対、ないですよ。なんも知らなくても「なんかええわ」と。「能もイメージする演劇」なんですね。よくいうのは「屋島」のお能であれば、これを見て「気合、気迫」、私たち日本人が、もともと持っていた「襟を正す」「背筋を伸ばす」という感覚を、言葉で強制的にお伝えするのではなく、なんとなく自分の感覚で落ちてくるのが一番いいと思います。能の骨子は何か。「強さ」なんです。歌舞伎と決定的に違うのは「芯の強さ」、それがなかったら能ではないと思っています。以前、お能をやった時、年配の方がおられて「内容はよくわかりませんが、とっても美しいものを見た気がします」とおっしゃって、それで十分だと思います。そういうふうを理解しようと思うといいと思います。

「能だったら日本語やし」と構えてしまう。別に構える必要はないと思います。「鎌倉時代にタイムスリップしたよね」でも、いいですし、よく子どもたちが「義経が目の前に来たよう

な気がする」と。それだけで十分だと思えます。

質問 能の強さと河村さんの強さが一致したような気がしました。それと世阿弥の研究が、すべて河村さんの生き方につながっているのかなという感じがしましたが、どうぞごいきましょうか？

河村 そんなことないんですけど、チャレンジすることが大事だと思っていて。コロナ禍で仕事がなくて時間だけあったので伊吹山でパラグライダーをやったんです。それで3回飛んで4回目、右から風が吹いてきて流されて、グッと降りたら左足首骨折したんです。骨折もいい経験でしたが、飛んだ時、空中に

いるのはパラグライダーと私だけです。初心者で生まれて初めてやっているので時間にしたなら10秒くらいだと思うんですけど、あの時のワクワク感、ドキドキ感、忘れられないんですね。「チャレンジするって、こういうことなんやな」と。英語もハードルが高かった。今でもチャレンジすることは得ることがいっぱいあって、私は今、67歳ですが、そういう機会が与えられたことに感謝しています。

昨日、読んでいた本にも「よく生きたよね」と、自分で自分に死ぬ時に言う。「よく生きたよねと思える人生を歩むのがいい」と書いてあって、「ほんまにそうやな」と。「自分にオーケーが出せる人生を歩むのが一番やな」と思っています。

動画で探る歌舞伎・文学の魅力

同志社大学文学部教授 山田 和人

ご紹介いただき、ありがとうございます。文学部国文学科の山田と申します。

歌舞伎の役者さんの場合、拍手もあり、同時にご鬨の役者に声をかけたりします。片岡仁左衛門の30年前の姿をごらんいただこうと思っています。舞台の後ろの方から「松島屋」と掛け声がかかるといふ。拍手、歌舞伎、文楽はいいなというところでワッと拍手がきます。お能の場合は拍手を해서는いけません。最後にちらほらという感じです。拍手と大向こうで観客と役者、舞台と客席が一つになっていくことが近世の芸能の楽しいところ、面白いところ、一緒に舞台をつくっていくという芸能だとお考えいただければよろしいのではないかと思います。

日本の古典芸能の中でも能、狂言、文楽、歌舞伎、それ以外にもたくさんの方がユネスコ世界無形遺産に指定されています。文楽、歌舞伎、能、狂言は世界的にも注目されている芸能であることは周知の事実であろうと思います。能、狂言が中世で起こり、近世、現代に至るまでつながってくるわけです。それと同じように日本の芸能は面白くて、神楽、舞楽とか古代からきているもの、中世、近世、明治、大正、現代に至るまで、そこで興ったものが途絶えることなく続いてきているのが日本の芸能、演劇の特徴です。時代を超えて現代まで演技、演出まで引くくるめて、そのままではなく、さまざまな形で変化しながら今日まで伝わってくる。何事も変化を恐れてはならないわけです。そのまま伝承されているのではなく、その当時の見せる観客に応じて変わっていくという、それを恐れずに変わる。創造的に変化していく、これが「伝える」ということの意味なんですね。「伝える」ということが、あたかも受動的な受け身のように考える向きもあるかもしれませんが、それだと続かない。歌舞伎でもセリフは今の方々にわかりやすいセリフ回しに変わっています。文楽は一言一句、変わっていませんから昔のままの文句で語っている。昔のままとはいえ、演技、演出は微妙に変化しながら伝わってきています。

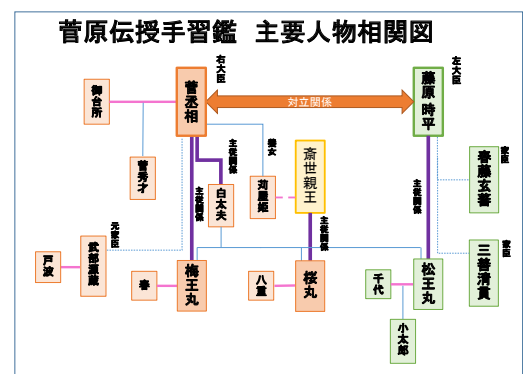
「文楽」というのも今のいい方です。幕末より前はすべて「人形浄瑠璃」といっていました。「人形浄瑠璃と文楽はいっしょですか？」と聞かれますが、一緒です。人形浄瑠璃としての伝統が続いて明治になっても、いくつかの座があったんですが、淘汰されて現在残っているのが文楽座という一つが残っています。「人形浄瑠璃と文楽はイコール」とお考えいただけたらいいかと思います。

人形浄瑠璃と歌舞伎が時代にに応じて人形浄瑠璃の方が強くなったり、歌舞伎が強くなったり、二つの代表する芸能が、互いに切磋琢磨するよう観客を獲得していく歴史があるわけです。そういうふうにつながってくるものですから、二つの芸能が栄枯盛衰を繰り返す。人形浄瑠璃の方がストーリーは先んで

すね。歌舞伎がストーリーを獲得しようとする。その結果、人形浄瑠璃で上演したものを歌舞伎化して上演しようとする。これが「義太夫狂言」と呼ばれるものです。現行歌舞伎の演目の大半は「義太夫狂言」です。「同じ演目が歌舞伎にも文楽にもあるんですが、どういうことですか？」と。「人形浄瑠璃を歌舞伎化している」とお考えいただければよろしいかと思います。もちろん人形浄瑠璃は人形が演技をしますし、歌舞伎は役者が演技をします。文楽の方は、すべての役柄を太夫さんという語り手が語る。歌舞伎の方は役者同士がセリフを対話劇としてまいります。以上を前提条件としてお話をしておきます。

さて今日、お話ししようと思うのは「菅原伝授手習鑑」寺子屋の段。ちょっと知っている人は「菅原伝授手習鑑」「義経千本桜」「仮名本忠臣蔵」が三大名作といわれまして、会話の際にこの三つのうち、一つくらいを言うと「あ、この人、教養人ね」と思ってもらえますから覚えておいてください。「菅原伝授手習鑑」は全部で五段あります。右大臣菅丞相すなわち菅原道真が、政敵である左大臣藤原時平の策謀で九州太宰府に流罪となり、天拝山で祈願して自ら雷神となって、御所の紫宸殿にいた時平を電撃して討ち果たす「天神縁起」=天神伝説の世界になっている。これを「天神縁起」と呼んでいます。それがベースになっています。時代は平安時代。しかし人間はみんな江戸時代の人です。今の「時代劇」と一緒ですね。「必殺シリーズ」も中身はほとんど現代的な話題ですね。中身もすべて、そうになっています。「時代劇」といっているのと同じ感覚で「時代もの」と呼んでいます。時代背景はその時代ですが、そこに生きている人間は、その当時、現代の人間の立ち居振る舞いとなるわけです。平安時代ですが、侍が出てくるわけですね。こんなふうなお芝居とお考えいただければと思います。

それでは簡単にお話を見てまいります。「人物相関図」で「菅丞相」。右側に「藤原時平」。右大臣、左大臣。そしてその下に「梅王丸」。時平の下に「松王丸」、そして「桜丸」。天神縁起の





世界に当時、評判であった三つ子の話を読みまして三つ子の名前を「梅王」「松王」「桜丸」の三人にいたしました。それぞれ「菅丞相」「藤原時平」「斎世親王」の舎人として仕えさせた。梅王丸は菅丞相の失脚とともに浪人となり、親王と菅丞相の娘刈屋姫の恋を取り持ったのが桜丸。そして「親王さまに近づこうとしている、これはとんでもない奴だ。何らかのことを考えて天下を乗っ取るようとしているに違いない」と時平が陰謀を巡らしまして菅原道真公を太宰府へと流していくことになるわけです。これまた、えらいことです。でも実際の話は恋の話であるはずがないですね。だけど恋の話がほしいんですわ、お芝居の世界ですから。それやったら、というので親王と菅原道真の娘の間に恋を仕掛けようじゃないかと、それが原因となって太宰府に流されるというふうには舞台上はなっております。

次男坊であります松王丸は敵方の時平に仕えていた。こうしてご覧いただきますと不思議なことに気づきますよ。菅丞相と御台所との間に「菅秀才」という息子がいます。松王丸と千代の間に「小太郎」という子がいます。何か不吉なものを感じませんか？ 二人の可愛い子どもがいる。多分、みなさんの予想は当たっているのです。

ここからどういう展開になっていくか。江戸時代の人は芝居の前に「口上人」が解説をするわけです。「口上人」を私が読んでみますので、みなさん、どうぞ一緒にご覧くださいませ。

菅丞相は流罪に際し、息子菅秀才を筆法伝授＝書の奥義を伝授した武部源蔵に預けた。源蔵は、京都の北、芹生の里に寺子屋を開いておりました。すでに菅秀才を匿っていることが時平側に知られており、誰かを菅秀才の身代わりにするしかないと思っていた。たまたま入門してきた子どもの器量がすばらしく、その子どもを菅秀才の身代わりにする決意をするのです。女房・戸浪も憐れではあるが、そうせざるを得ないと意を固めます。

次に前半第一の見せ場。そこに松王丸が、菅秀才の顔を見知っている、源蔵が討ち取った首が間違いないかどうかを詮議するために、時平の家来・春藤玄蕃に同道されて寺子屋へやってまいります。源蔵が奥で首を討って首桶に入れた首を松王丸の前に差し出し、「ささ、首を改めるように」と促します。その首は菅秀才の身代わり殺害した、なんと松王丸の子・小太郎の首でありました。松王丸は慎重に顔をじっくりと見て、「菅秀才の首にまがいなし」と言います。源蔵夫婦はびっくり仰天。なぜならば松王丸は菅秀才の顔を見知っているはずなのに、なぜこの偽首を菅秀才と言ったのか。そこに、その子の母親が子どもを連れて帰ろうと戻ってまいります。源蔵は身代わりの事実が露見するのを怖れて母を斬り殺そうと狙います。母は刃を逃れて入門するために運び入れた文庫箱で刃を受けとめます。箱が割れて中から出てきたのは、なんと「六字の幡・南無阿弥陀仏」と書かれた葬儀の幟です。それと経帷子（死に装束）が出てまいります。源蔵は、この母が子どもの死を覚悟していたことを知る。「あなたはどなたの奥さまか？」と尋ねますと、そこへ松王丸が衣裳を改めて入ってまいります。首実験の時の衣裳から、もっと地味な衣裳に変わります。その時に「梅は飛び桜は枯る世の中に何とて松のつれなかるらむ」と菅丞相の歌を語って、「女房喜べ、せがれはお役に立ったわや」と告げます。ここで先に入門してきた子どもは、実は松王丸夫婦の息子・小太郎であったことが源蔵夫婦にもわかるわけです。「梅は飛び桜は枯る世の中に何とて松のつれなかるらむ」という歌。「梅は飛び」は、梅王丸は流罪となった菅丞相を追って太宰府に向かっておりました。そして「桜は枯る」は桜丸が菅丞相流罪の原因を作ったことを悔いて、すでに自害していることを指しています。そんな無常な世の中で「何とて松のつれなかるらん」は「どうして松王丸だけがつれないはずがありませんや。いやそのようなことはあるまいよ」という菅丞相の深意が込められていました。その気持ちに答えるべく、松王丸は我が子・小太郎を身代わり立てさせたのでした。

そして後半、最大の見せ場。「松王丸の泣き笑い・千代の口

説きの場面」。源蔵夫婦に「松王丸が覚悟の上で我が子・小太郎を菅秀才の身代わりにするために寺子屋に入門させた」ことを語り、千代も涙ながらに胸の内をかき口説きます。松王丸夫婦は、源蔵夫婦には子どもがなかったので、我が子を送り込めば「源蔵は必ず菅秀才の身代わり小太郎の首を討つに違いない」と確信していたのです。「松王丸の泣き笑い」と千代の口説き、これが一番の見せ場です。

そして、いよいよ小太郎の死骸を籠に乗せて野辺の送り＝葬送の儀の場面となります。「ああ、我が身討たれることで菅秀才に孝を尽くすこと、忠義を尽くすことができた」。松王丸は、そう思っています。まさに舞台そのものが鎮魂の場、葬礼の場そのものになるのです。これが「いろは送り」です。奥の間から匿われていた菅秀才が登場し、松王丸のはからいで救出され、別の所に匿われていた菅丞相の妻であり、菅秀才の母である御台所とともに小太郎を弔う場面となるのです。どうでしょう。ここまで読んだら「一番の見せ場を見てみたい」という気持ちになりませんか？ それでは、みなさん方に一番の見どころをごらんいただくこうと思います。その場所をみなさんご案内します。

可愛いでしょう、これ、小太郎です。可愛い子がいいんです。憐れでね、「この子、殺されるんやわ」と思うわけです。小太郎が、やがて身代わりを遂げていくことになるわけです。これは松王丸が、首実験、本当にそれが菅秀才の子かどうかを実験してきたところです。首実験の下りが片岡孝夫です。千代が坂東玉三郎。「孝・玉コンビ」。この雰囲気をごらんいただきましょう。これが松本幸四郎、今は松本白鸚です。これだけ男前と美しい役者を備えた舞台はないですよ。みなさん、よう目に焼き付けて帰ってください。今、首をあらためているところ、緊迫感があるところです。この首の中に小太郎の首が入っている。源蔵は松王丸の息子の首とは知りません。なんとか菅秀才の命を救いたい。ごらんください。松の上に雪が乗っていますね。「雪持ち松」といいます。松が雪に堪えている、松王丸は「我が子の首だ」と思っても、じっと堪えるのです。衣裳にも松王丸の心情が現れているわけです。そして松王丸に「間違いない」と言われたものだから、びっくりして「よかった、よかった、菅秀才の命を何とか助けることができた」と、あの首を持って一行は帰っていった。「よかった、よかった」と腰を抜かして喜ぶ源蔵夫婦ということになるわけです。

松に短冊をポンと投げるんです。坂東玉三郎の千代。はい、これが「南無阿弥陀仏の六字の幡」、幟です。松の枝に短冊がポンと投げられた。さてどんな歌が書かれているか。これが「梅は飛び、桜は枯る世の中に何とて松のつれなかるらむ」。こうして松王丸が先程の衣裳とは違う衣裳で出てまいりました。そして真相を明かすんですね。カクカクシカジカだったと明かしていくところです。千代は身代わり立てるんだと思ってきかない。「ああ、我が子を差し出さなければならぬ」と思いながらも、それを止めることができない。ここから松王丸が語っていきます。はい、ここから千代の嘆きを聞いてください。口説きです。最後、「私がここから出ていく時に私を聞き分けがいい子がなぜか、別れを惜しんで、あの姿が目につい



て]。いいところですね。「寺子屋で寺入りに持ってきたお菓子が、四十九日の蒸し物になってしまった。寺入りはめでたい。なのに、葬礼になってしまった」。こういうところで心情を思いつ切りぶつけるんですね。玉三郎が一番美しい頃です。

この場面が「千代の口説き」という場面です。「口説き泣く」といいますね。松王丸はじっと堪える役、「辛抱立ち役」といいます。お母さんは悲しみを、そのまま100%出します。これが口説きです。源蔵夫婦の二人には子がいない。だけでも「母親の心情が私にもよくわかりますよ」というわけです。

さあ気になりますのは「松王丸の泣き笑い」です。最後の首討たれる時は、うろたえたでしょうね。こういうところが孝夫のうまいところです。弟の桜丸がお役に立つことができなかつた。でも小太郎の忠義がある。今まで耐えに耐えていた松王丸が号泣するんですね。その叔父に小太郎は褒めてもらえるでしょう。どうでしょうか。ここまでできたら、みなさん、一斉に小太郎を弔いたい気持ちになりませんか？ じゃあ、弔ってみましょう。ここから「いろは送り」の場面へと移ってまいります。

さてここから「歌舞伎」と「文楽」、その特徴について。「いろは送り」という5分くらいの場面ですが、そこをざらんにたごうと思います。

歌舞伎を最初に見ていただいて次、文楽を見ていただきませう。さて、どこがどう違うのでしょうか。よくざらんください。それではまいります。

源蔵の女房が何か持ってきました。全体がお葬式の場面です。舞台の中央には菅丞相の御台所と菅秀才が座っています。前に何か置かれました。松王丸です。今度は千代です。白い装束です。明治になるまで葬礼の装束は全部白装束です。この千代の心情を切々と演じてみせる坂東玉三郎の美しさと母の切ない心情が一つになって表現されます。源蔵夫婦も。右側は上手。左は下手。下手の方が位は高い。だけど「野辺の送り」をしなければならぬので左右交代します。松に短冊を刺してませうでしょうか？ 忠義のシンボルなんですわ。両側に引っ張りの「見得」。中央で。型の美しさです。

さて、この文句が「いろは送り」の本文です。意味を書いています。よくざらんください。こういうふうに文楽の場合は三味線と太夫さんが語っています。人形はしゃべれませんからね。

松王丸、千代とともにしゃくり上げて嘆き悲しむんです。寺子屋へ寺入り（入門）するはずだったのに、死んで寺子屋に入門することになった。そこではお師匠は寺子屋の師匠ではなく、阿弥陀仏、釈迦牟尼仏、六道能化（地藏菩薩）の弟子になって死んだら渡りますね。ここは賽の河原で親に先立って死んだ幼い子が「ひとつ積んでは父のため、ふたつ積んでは母のため」と石を積んで石塔を作ろうとするのを地獄の鬼が突き崩すところを地藏菩薩に助けられるという「歌祭文」がもとになっています。「砂手本」とは砂の上に何度も書いても消えていく。その手本となる「いろは」を書く子どもを、あえなくも死なせてしまった。取り返しがつかない。「あの世では明日の夜から一体、誰が添え乳して寝かせてくれるのでしょうか」。子どもの頃のことを思い出すんですね。三味線が悲しく響くんですね。人形の演技というの、なかなかでしょう。こうした悲しい目を見る親心から見れば、あの世にあるという剣の山、死出の山を今日越えていく我が子の悲しい姿を夢に見るような心地がした。「六字の幡」を持って。これを先頭に立てるんですね。そして野辺の送りに向かう。「もはや門火に魂も清められて、子故に迷うこともなく、京都は小太郎の故郷であり、これまでなり」と別れを告げて松王丸夫婦は、鳥辺野を指して亡骸を送っていきます。

さあ、二つ見ていただきました。どうだったでしょうか。同じシーン、同じ文句です。演技、演出の違いって、ありましたでしょうか。じゃあ、みなさんといっしょに種明かしをやってみましょう。二画面を同時再生してみしましょう。語りと三味線は文楽の方を採用しています。焼香台を持ってきましたよね。どっちが人形か、人間か、わからないでしょう。焼香台を源蔵



の女房・戸浪が持ってくる。二人がここに座っています。焼香しないといけぬ。文楽の千代は、その悲しさを全身で表そうとするわけです。まずは松王丸がお焼香をし、千代がお焼香をする。源蔵と戸浪も手を合わせる。場所が違いますが、松王丸です。忠義を果たすことができても子を失った悲しみというのは拭いきれないものがあります。文楽の方は千代が前に降りてきました。見ていてください。そして松王丸が降りてきます。千代が一瞬、振り返って背中を見せます。文楽の方です。それを「後ろ振り」といいます。女性の一番悲しい、「後ろ振り」で背中を見せる。母親の切々とした思いが伝わってきます。この文句。文楽も歌舞伎も両方とも表現の仕方が同じなんです。ここですね。ふいっと後ろを向くんですね。悲しみの絶頂です。

さあ、いよいよ幕切れですよ。トントンというのは足使いです。二人が前、正面。歌舞伎の方は左右対照です。さあ、幕切れです。これを歌舞伎では「絵面の見得」と申します。見事な様式美で歌舞伎が終わっていきます。文楽の方は、まさに千代の末期の心情で終わっていきます。面白いですよ。幕の引き方が歌舞伎と人形浄瑠璃では逆なんです。

はい、ざらんいただきました。みなさんのところにご紹介しています「寺子屋というは歌」については、お読みいただければと思います。最後、締めとして今の部分を文楽と歌舞伎の違いについてまとめておりますので、またお目通しをいただければと思います。一旦、みなさんの中には映像が頭の中に入っておりますので私が書いているところはとてもよくわかりになるだろうと思います。

それでは最後に歌舞伎では最後の幕切れの「絵面の見得」、歌舞伎では最後の幕切れに、絵のように登場人物全員が見得を切って美しく決まる型、引っ張りの見得（左右に引っ張られるように見える型）に象徴されるように左右対称にぴたりと極まる様式美と、神のごとくある御台と若君を中央に左右に松王丸夫婦、源蔵夫婦が対照的に配置され、御台と若君を敬う型をもっております。このように歌舞伎は何より様式美を第一に、人形浄瑠璃を歌舞伎化しました。文楽は人形浄瑠璃の語り物としての特性から、死者に寄り添い、運命に翻弄される人びとに焦点を当てています。本作は松王丸夫婦の物語として、その嘆きの頂点に「いろは送り」が位置づけられ、幼い我が子・小太郎への鎮魂曲として現在に至るまで不動の地位を占める作品と言えるでしょう。

実は菅丞相すなわち菅原道真は学問の神、書道の神として尊崇を集めており、正月二日に書き初め会をやりますが、その縁もあって菅原道真の寺子屋という段も、学問の神、書道の神としての菅原道真ということであつたのだと思います。

菅原道真といえば梅ですね。紋も梅鉢ですね。「飛び梅伝説」というのがあって太宰府まで梅が飛んでいったという伝説があるんですが、実はもう一つ、松を大切になさっていたんですね。松王丸です。松に短冊です。「なぜ松なんですか？」と、よく聞かれます。それは菅原道真公の愛された松だからなんです。まさに松王丸の物語ということになるわけですね。以上でお話を終わらせていただきたいと思います。ありがとうございました。

商学部と父母会

商学部長 上田 雅弘



商学部長の上田雅弘です。新入生のご父母の皆様には、お子様の同志社大学商学部へのご入学を心より歓迎いたします。感染症によって混乱した社会状況も徐々に落ち着きを見せ、大学でも従来のかたちでキャンパスライフを送ることができるようになりました。この間、大きく進展した新たな情報通信技術を活用しつつ、同志社大学は他者と触れ合う学びの場としての機能を取り戻しています。学生が激動の時代を生き抜くために、新入生のみならずにも多様な方法で世の中を渡る術を、身につけてもらいたいと思っています。どうかご父母の皆様方にはご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

商学部父母会は1971年に発足しておりますので、今年では52周年を迎えることとなります。これまでの長い歴史の中で、商学部の教育環境を整えるために、資格試験講座や商学部父母会文庫の設置や、学生生活の安心と保障のための保険加入の補助など、独自の取り組みによってお子様の学生生活と商学部の教育を支えていただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

父母会総会には商学部教職員も参加させていただき、ご父母の方々と直接お話できることが大変貴重な機会となっています。支部総会では、大学を取り巻く近況や商学部の現状をご報告し、商学部のカリキュラムや就職活動の状況を説明しています。今年度からは従来通りの形式で、ご父母の皆様との面談や懇談会を通じて、お子様の学習状況についてご相談や大学への要望を承る貴重な機会をもつことができると考えています。

また、それぞれの支部では、ご父母の情報交換や連携を深めるために、様々な活動を企画されています。お子様たちを通じて、親御様方が同志社大学とのつながりを意識していただくことのできる貴重な機会であると感じています。

新島襄は1875年に同志社大学の前身となる同志社英学校を設立しました。学問の探求とともにキリスト教を徳育の基本として人格を陶冶する教育機関をめざし、自治自立の精神を涵養するとともに、国際感覚豊かな人物の育成を教育の理念としています。新島は大学設立のために広く社会に協力を呼びかけた「同志社大学設立の旨意」で、同志社諸学校開設に至る経緯と大学の規範として、同志社の目指すところは単に学問を教授するのみではなく、学生の特性を涵養するとともに品行と精神を磨き、「良心を手腕に運用する」人物の育成を語っています。またそうした教育こそが「一国の良心」とも言うべき人物を養成すると主張しています。この時より148年、同志社は固有の伝統と自由に満ちた学風を築いてきました。そしていまや30万人を超える卒業生を輩出しています。また商学部は1922年に設立された同志社専門学校高等商業部を前身とし、同志社高等商業学校、同志社経済専門学校を経て、1949年に設立されています。高等商業部から数えると本年度は101年目となり、新たな100年に向けて大きな一歩を踏み出しています。社会では伝統ある商学部を卒業した多くの優秀な人物が各界の第一線で活躍していますが、こうしたネットワークをさらに活用することも、次の100年の課題です。

激動の時代を生き抜くには、社会や経済の変化を的確に把握し、将来を予測する力が不可欠です。そのためには、多元的に物事を判断し、物事の本質を見抜く力を備えなければなりません。商学部では、国内外の企業や産業が直面する諸課題を認識し、商学に関する幅広い知識と深い洞察力にもとづいて理解することができるようにカリキュラムを設計しています。他方で、大学は多様な学生がキャンパスで顔を合わせ、多様な考えに触れる場となることが大切です。こうした機会をできるだけ提供し、知識と技術だけでなく、良心と徳を涵養する教育の実現を目指す所存です。ご父母の皆様にはどうかご支援ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

他者を思いやり、 社会的価値を生み出す 人間力の涵養

学生主任 瓜生原 葉子



今、社会で求められていること

2015年、193カ国の合意のもと採択された「2030年までに達成すべき世界共通の目標：SDGs」まであと7年となりました。The Sustainable Development Reportによると、日本でチャレンジが必要な領域は、ジェンダー平等（目標5）、気候変動対策（目標13）、森林・海洋保全（目標14、15）、パートナーシップの構築（目標17）です。これらへの早急な対応が、企業、市民にも求められています。

特に、企業に求められているのは、実態が伴っていないのにSDGsに取り組んでいるように見せかけること（SDGsウォッシュ）ではなく、社会的価値の創出と実現を中心にしながら経済的価値を生み出すことによる持続可能な社会の実現に焦点をおくことです。そのためには、ソーシャルグッドの実現に向けた行動変容を起こすこと（ソーシャルマーケティング）や、異なるセクターから集まった重要なプレイヤーたちが、共通のアジェンダに対して協力すること（コレクティブインパクト）が求められています。

社会に出たとき、これらを実現できる人物になるためには、学生時代に、専門分野の深い知識を習得するとともに、俯瞰的な視点でその専門性を別の分野で生かせる力をつけ、多様な分野を結び付けて新しい分野を創成することの重要性に気づくことが大切です。また、気づくに留まらず、自分が社会に貢献できることは何かを考え、勇気をもって一歩踏み出し行動し続けることこそが重要なのです。

人間力の涵養

私は、約25年間ビジネスの最前線でマネジメントを実践した後、「社会的価値を創造し、社会を前向きに変える」次世代の育成に貢献したいと思い、情熱と覚悟を持って大学教員を志しました。学生とともに歩んだ10年間での知見も鑑み、大切だと実感しているのが「人間力の涵養」です。

人間力とは「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」と内閣府では定義されています。この人間力を構成する要素は、知的能力（基礎学力や、論理的思考、常識や固定概念にとらわれることなく新しい価値を生み出す

「創造力」など）、社会・対人関係力（社会の一員であることを理解し社会全体の利益を考え行動する「公共心」、他者を尊重し切磋琢磨しながらお互いを高め合う「相互啓発力」など）、自己制御（意欲、忍耐力、自分らしい生き方を追求する力など）です。

人間力が高い人の特徴の一つとして「利他的」すなわち、他者に貢献できる人間でありたい、他者を理解できる人間でありたいと、他者を主語とした自分のありたい姿像を持っていることが挙げられています。新島襄の「人ひとりは大切なり」に示される、他者への思いやりの心に充たされ、常に弱者に寄り添う人物です。

また、「自己肯定感」が高いことも挙げられています。人と比べて自分を評価するのではなく、そのままの自分を認める感覚であり、「自分はかけがえのない存在」だと思える心の状態です。この自己肯定感の高さが必要となるのは、私たちが何か困難な状況や失敗、批判など、自分にとって受け入れがたい状況に直面したときです。そこで、求められるのは動揺せず、落ち込まないことではありません。たとえ動揺して落ち込んだとしても、自分を迅速に立て直し、問題に対処することです。ここに自己肯定感が影響してくるのです。この自己肯定感を養うためには、ある事柄に対して努力をする経験、逆境を乗り越える経験が不可欠です。

学生の皆さまには、ぜひ、様々なことに挑戦し、「あたりまえと思っていたことが通用しない」経験をとおして、ゆるぎない価値観とあらゆることを受容する寛容さを身につけていただきたいと思います。そして、仲間と共に成し遂げる経験をとおして自信を得て、常に他者への思いやりをもって行動することを継続していただきたいと思います。

キャリアを歩み始めるために、自分の価値観を見つけ、能力開発のための教育を受け、体験を重ねる人生で大切な時期に、この人間力を涵養することこそ、我々教職員の使命であると思っています。このような大学での取り組みについて知っていただく機会として、父母会をご活用いただきたいと思います。御父母の皆さまのお声に耳を傾けながら、学生の成長に資する教育環境を築いてまいります。御父御母の皆さまの御声に耳を傾けながら、学生の成長に資する教育環境を築いてまいります。御父御母の皆さまのお声に耳を傾けながら、学生の成長に資する教育環境を築いてまいります。御父御母の皆さまの御声に耳を傾けながら、学生の成長に資する教育環境を築いてまいります。

学業履修について

大学は、高校までとは違い、学生が時間割を自分で決めます。これは、大学という場が単に与えるだけの場ではなく、学生一人ひとりが異なる目的に沿って得たい知識や教養を習得し、人格形成をも含めた成長を自ら求める場であるからです。

商学部では、様々な企業活動を分析するために、経済・歴史、商業・金融、貿易・国際、企業・経営、簿記・会計の5つの専門科目群を配置し、それらの専門領域を体系的に学ぶことができるようにしています。また、専門知識を深めるかわら、広い教養も身につけることができるよう、商学部が開講する授業のほか、他学部が開講している授業や教養分野の科目、外国語、体育などとても広い分野から授業を選択できるシステム（以下、「カリキュラム」と言います）を設けています。

学生には、カリキュラムの仕組みや授業科目の登録方法などについて、『履修要項』や「DUET」と呼ばれるWebを利用した学修支援システムなどでお知らせしています。また、商学部事務室の窓口では、科目履修をはじめ学生生活を送る上での相談に応じています。

ここでは、2013年度以降生のカリキュラムについて、ご父母にもその概要をご紹介します。

I. 科目履修

1. 卒業するために必要なこと

商学部を卒業するためには、4年以上在学し（ただし、休学等を除く）、卒業必要単位である126単位以上を修得しなければなりません。商学部では、2013年度より「商学総合コース」と「フレックス複合コース」の2コース制を導入しており、各コースでの卒業必要単位の内訳は下記のとおりになります。この内訳にしたがって各コースで必要とされる単位数を修得することになります。

卒業に必要な要件を満たしますと、学士（商学）の学位が授与されます。

[商学総合コース]（数字は単位数）

1類	導入科目	4単位以下		
2類	入門科目	4科目登録必修	6単位以上	6
3類	学系基礎科目Ⅰ	5科目登録必修	8単位以上	8
	学系基礎科目Ⅱ	各学系から2単位以上		10
4類	学系展開科目	主学系4単位以上、副学系4単位以上		20※1
5類	実践科目			
6類	専門外国語科目			2
7類	演習科目	演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
8類	隣接科目			
9類	教養科目	全学共通教養教育科目		12以上
10類	外国語科目	外国語教育科目から2カ国語選択		各8 16以上
11類	自主選択科目	他学部設置科目等		18以下
合 計				126以上

※1 選択した主学系・副学系から合計20単位以上を履修すること。

[フレックス複合コース：専門特化型]（数字は単位数）

1類	導入科目	4単位以下		
2類	入門科目	4科目登録必修	6単位以上	6
3類	学系基礎科目Ⅰ	5科目登録必修	8単位以上	8
	学系基礎科目Ⅱ	各学系から2単位以上		10
4類	学系展開科目	主学系10単位以上		10
5類	実践科目			20※2
6類	専門外国語科目			2
7類	演習科目	演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
8類	隣接科目			
9類	教養科目	全学共通教養教育科目		12以上
10類	外国語科目	外国語教育科目から1カ国語選択		8以上
11類	自主選択科目	他学部設置科目等		36以下
合 計				126以上

※2 4類学系展開科目のうち、選択した主学系科目のみが20単位に算入される。

[フレックス複合コース：副専攻型] (数字は単位数)

1類	導入科目	4単位以下		70以上
2類	入門科目	4科目登録必修 6単位以上	6	
3類	学系基礎科目Ⅰ	5科目登録必修 8単位以上	8	
	学系基礎科目Ⅱ	各学系から2単位以上	10	
4類	学系展開科目	主学系10単位以上	10	
5類	実践科目			
6類	専門外国語科目		2	
7類	演習科目	演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
8類	隣接科目			
9類	教養科目	全学共通教養教育科目	12以上	
10類	外国語科目	外国語教育科目から1カ国語選択	8以上	
11類	自主選択科目	他学部設置科目(副専攻パッケージ科目を含む)等	36以下※3	
合計			126以上	

※3 選択した副専攻パッケージから10単位以上を修得すること。

2. セメスター制度について

商学部ではセメスター制度を導入しています。セメスター制度とは、「1年間を春学期と秋学期にわけ、それぞれの学期で完結する授業を行い、成績評価も学期ごとに行う制度」のことで、大学入学から卒業までの4年間を、8つのセメスターに分け、セメスター毎に科目履修と成績評価を行います。

学生には、各学期の終了後(年2回)に成績通知書をお渡ししています。商学部父母会では、会員のご父母にも成績通知書を父母会報とともに年2回、ご自宅に郵送でお届けします。

3. 商学部のカリキュラム

商学部では、体系的・段階的に学んでいただけるよう、「科目群」や「履修条件」「履修年次」などを設けています。「商学部履修体系(標準的年次別履修例)」、「商学部カリキュラムの概要」は16・17頁のとおりです。

Ⅱ. 科目登録について

まず、学生は、前述のⅠ等にしたがって受講したい科目を選択して履修計画を立てます。次に決められた期間に決められた方法により科目選択の意思表示をする必要があります。この手続きを「科目登録」といいます。「科目登録」をしなければ授業は受けられません。

1. 登録単位数の制限

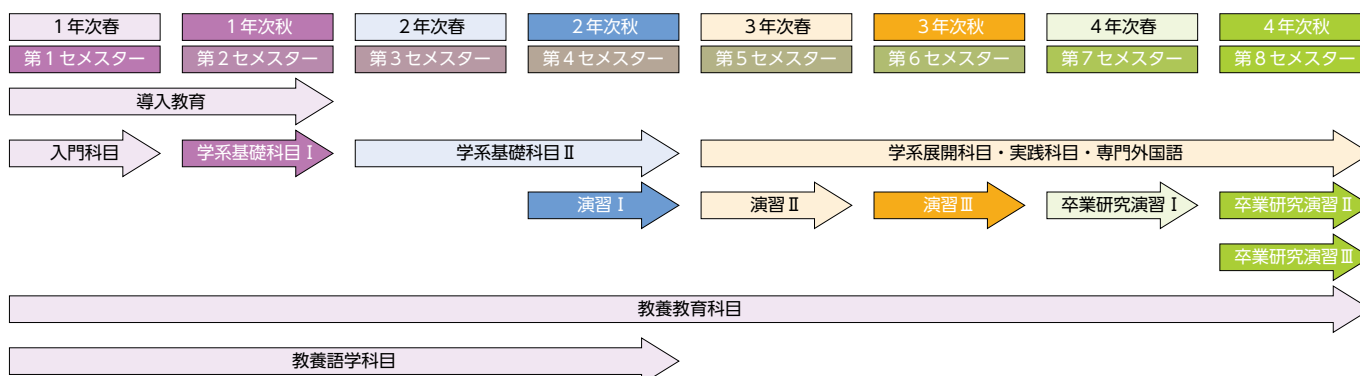
科目登録は、各学期において最高・最低登録単位数の範囲内で行わなければなりません。また、1年間の最高登録単位数を超えることはできません。

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
年間最高登録単位数	40		44		40		48*	
学期最高登録単位数	30	30	34	34	30	30	46*	46*
学期最低登録単位数	10	10	10	10	10	10	2	2

※2013年度以前生は、4年次年間最高登録単位数は52単位まで可。

学期最高登録単位数は50単位まで可。

■ 商学部履修体系 (標準的年次別履修例)



学業履修について

■ 商学部カリキュラムの概要 5学系

商 学 部 専 門 科 目	導入科目	アカデミック・リテラシーⅠ					アカデミック・リテラシーⅡ					ビジネス・トピックス														
	入門科目						簿記学Ⅰ・Ⅱ																			
							基本統計学																			
							現代ビジネス																			
	学系基礎科目Ⅰ	経済学					商業学					国際経済学					経営学					会計学				
	学系基礎科目Ⅱ	ミクロ経済学					流通論					貿易論					経営管理論					簿記学Ⅲ				
		マクロ経済学					マーケティング論					貿易業務論					経営組織論					工業簿記Ⅰ				
		計量経済学					金融論					国際金融論					経営戦略論					財務会計論				
		商業史					証券論					国際商取引論					経営史					監査論				
	学系展開科目	経済変動論 市場と人間 経済統計分析 戦略の経済学 日本商業史 現代商業史 オペレーションズ・リサーチ					商品学 観光論 交通論 物流システム論 消費者行動論 マーケティング・リサーチ 貨幣論 銀行論 金融政策論 ファイナンス論 企業金融論 保険論 リスクマネジメント 金融システム論 [15年度生～] 商業・金融のための統計数理 [13、14年度生]					世界経済論 現代国際金融 経済統合論 欧米経済論 発展途上国経済論 アジア経済論 国際ビジネス・コミュニケーション論 国際電子商取引論 貿易契約論 貿易外国語（英語） [22年度生～] 貿易外国語（英） [13～21年度生] 貿易外国語（中国語） [22年度生～] 貿易外国語（中） [13～21年度生]					労務管理論 生産管理論 現代企業論 ソーシャル・マネジメント論 [22年度生～] 公企業論 [13～21年度生] 中小企業論 経営分析論 経営統計論 ビジネス・リサーチ 国際経営論 技術経営論 事業システム論 コーポレート・ガバナンス論					簿記学Ⅳ 工業簿記Ⅱ 財務諸表論 制度会計論 情報会計論 管理会計論 原価計算論 税務会計論 国際会計論 財務諸表監査 財務諸表分析				
	展開科目	展開特講科目					展開特講科目					展開特講科目					展開特講科目					展開特講科目				
	実践科目	実践科目																								
	専門外国語科目	外国書講読（英語）※2021年度以前生：外国書講読（英） 外国書講読（他） Business English 専門外国語特講																								
	演習科目	演習Ⅰ 卒業研究演習Ⅰ					演習Ⅱ 卒業研究演習Ⅱ					演習Ⅲ 卒業研究演習Ⅲ														
隣接科目	経済・法律科目																									
教養科目	全校共通教養教育科目（一般教養・語学・体育）																									
自主選択科目	大学コンソーシアム京都単位互換科目等																									

2. 科目登録の方法

学生が、「DUET」というWEB上の学習支援システムを利用して行います。

科目登録には、先行登録（外国語など、クラスの定員が決まっている科目などについては、クラスを決めるために、一般の科目登録に先行して登録期間が定められている）と一般登録（登録のための選考をする必要のない一般の科目登録）があります。各登録期間については、学生に配布する『登録要領』やDUET、掲示板などでお知らせしています。

3. 「登録科目確認」と「登録エラー修正」

学生には、授業開始後1週間程度で「登録科目確認表」を配付しています。また同時に、同じ時間に複数の科目を登録したような場合に生じる「登録エラー」もお知らせします。登録エラーを修正せずに放置すると強制削除されますので、商学部事務室にて修正する必要があります。

4. 「履修中止」について

授業開始から1ヵ月程度、授業を受けてみて、「自分の思っていた内容と違う」「望ましい評価が得られそうもない」という場合は、その科目について、定められた期間中に、一定の条件のもとに履修を中止することができます。

Ⅲ. 成績評価について

同志社大学では、成績評価制度としてGPA制度を導入しています。この制度は、現在、国際的にもっとも認知度が高く、日本の大学においても標準的成績評価制度として、近年急速に普及しつつある制度です。GPA制度導入の目的は、大学教育の国際競争環境に関する教員と学生双方の自覚を高め、GPAを核とした的確な履修指導や学習支援システムを充実させることにより、学生の自立的な自己教育を支援し、本学の教育を質的に一層向上させることにあります。

1. GPA制度の概要

各科目の成績評価を以下の判定基準に従い、5段階（A、B、C、D、F）で評価し、各成績評価段階に4.0～0.0の評点（GradePoint）を付与して、1単位あたりの評定平均値（GradePointAverage）を算出する方法です。GPAは、不合格を意味するF評価の成績を含めて以下の計算式で算出します。

〈GPAの評価基準〉

評価	評点	判定内容
A	4.0	特に優れた成績を示した
B	3.0	優れた成績を示した
C	2.0	妥当と認められる成績を示した
D	1.0	合格と認められる最低限度の成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

〈GPAの算出方法〉

$(A) \times 4.0 + (B) \times 3.0 + (C) \times 2.0 + (D) \times 1.0 + (F) \times 0.0 \div (A + B + C + D + F)$

※A～D、Fは、A～D、Fの評価がついた科目の単位数の合計

成績通知書には履修した全ての科目の評価とGPAが記載され、成績証明書には不合格科目を除く履修した全ての科目の評価とGPAが記載されます。

2. 成績評価の書き換えについて

GPA制度では、F（不合格）評価を得た科目によって下がった全体の評価（GPA）を挽回するため、F評価を得た科目を再履修してD評価以上を得た場合、直近のF評価を新たな評価に書き換えることができます。

※注意：成績を書き換えられない科目もあります。

《例》

●再履修回数1回の場合

	履修年度	科目名・クラス	評価		GPA算入
初履修	2022	経済学-1	F	→	されない
再履修	2023	経済学-2	C	→	される

学業履修について

●再履修回数 2 回の場合

初履修	履修年度	科目名・クラス	評価	→	GPA 算入 される
	2022	経済学-1	F		
再履修 1 回目	2022	経済学-2	F	→	されない される
再履修 2 回目	2023	経済学-3	C		

3. 成績評価をサポートする制度について

GPA 制度のもとでは、成績評価について厳格に運用することが求められていますので、授業クラスごとの評点の平均値や分布、授業講評を公開しています。

また、前述しました登録科目の「履修中止」制度のほか、大学は学生から授業内容・授業方法に関する改善の要望や成績評価に関する質問・異議申し立てを受け付ける「クレーム・コミティ制度」や、病気などやむを得ない事由により試験を受験できなかった場合の「追試験制度」などが設けられています。

いずれの制度も手続きの期間は定められていますので、学生には「DUET」や掲示板などでお知らせしています。

■ 参考資料 成績分布 2022年度秋学期終了時点

2022年度生（2年次生）895人

2021年度生（3年次生）858人

2020年度生（4年次生）855人

【全科目GPA】

平均点	人数	%	累計	累計%
3.80以上	41	4.58	41	4.58
3.60-3.79	68	7.60	109	12.18
3.40-3.59	91	10.17	200	22.35
3.20-3.39	88	9.83	288	32.18
3.00-3.19	99	11.06	387	43.24
2.80-2.99	105	11.73	492	54.97
2.60-2.79	88	9.83	580	64.80
2.40-2.59	86	9.61	666	74.41
2.20-2.39	63	7.04	729	81.45
2.00-2.19	40	4.47	769	85.92
1.80-1.99	41	4.58	810	90.50
1.60-1.79	17	1.90	827	92.40
1.40-1.59	22	2.46	849	94.86
1.20-1.39	19	2.12	868	96.98
1.00-1.19	8	0.89	876	97.88
0.80-0.99	4	0.45	880	98.32
0.60-0.79	2	0.22	882	98.55
0.59以下	13	1.45	895	100.00

平均点	人数	%	累計	累計%
3.80以上	12	1.40	12	1.40
3.60-3.79	58	6.76	70	8.16
3.40-3.59	84	9.79	154	17.95
3.20-3.39	103	12.00	257	29.95
3.00-3.19	106	12.35	363	42.31
2.80-2.99	113	13.17	476	55.48
2.60-2.79	77	8.97	553	64.45
2.40-2.59	85	9.91	638	74.36
2.20-2.39	71	8.28	709	82.63
2.00-2.19	54	6.29	763	88.93
1.80-1.99	36	4.20	799	93.12
1.60-1.79	19	2.21	818	95.34
1.40-1.59	8	0.93	826	96.27
1.20-1.39	9	1.05	835	97.32
1.00-1.19	6	0.70	841	98.02
0.80-0.99	3	0.35	844	98.37
0.60-0.79	6	0.70	850	99.07
0.59以下	8	0.93	858	100.00

平均点	人数	%	累計	累計%
3.80以上	10	1.17	10	1.17
3.60-3.79	50	5.85	60	7.02
3.40-3.59	107	12.51	167	19.53
3.20-3.39	107	12.51	274	32.05
3.00-3.19	138	16.14	412	48.19
2.80-2.99	112	13.10	524	61.29
2.60-2.79	125	14.62	649	75.91
2.40-2.59	72	8.42	721	84.33
2.20-2.39	43	5.03	764	89.36
2.00-2.19	27	3.16	791	92.51
1.80-1.99	17	1.99	808	94.50
1.60-1.79	19	2.22	827	96.73
1.40-1.59	11	1.29	838	98.01
1.20-1.39	7	0.82	845	98.83
1.00-1.19	4	0.47	849	99.30
0.80-0.99	3	0.35	852	99.65
0.60-0.79	1	0.12	853	99.77
0.59以下	2	0.23	855	100.00

【全科目修得単位数】

単位数	人数	%	累計	累計%
40以上	440	49.16	440	49.16
35-39	294	32.85	734	82.01
30-34	100	11.17	834	93.18
25-29	24	2.68	858	95.87
20-24	17	1.90	875	97.77
15-19	6	0.67	881	98.44
10-14	7	0.78	888	99.22
9以下	7	0.78	895	100.00

単位数	人数	%	累計	累計%
84以上	185	21.56	185	21.56
79-83	288	33.57	473	55.13
74-78	194	22.61	667	77.74
69-73	68	7.93	735	85.66
64-68	48	5.59	783	91.26
59-63	26	3.03	809	94.29
54-58	15	1.75	824	96.04
49-53	5	0.58	829	96.62
44-48	2	0.23	831	96.85
39-43	8	0.93	839	97.79
34-38	4	0.47	843	98.25
33以下	15	1.75	858	100.00

単位数	人数	%	累計	累計%
124以上	58	6.78	58	6.78
119-123	252	29.47	310	36.26
114-118	235	27.49	545	63.74
109-113	97	11.35	642	75.09
104-108	72	8.42	714	83.51
99-103	39	4.56	753	88.07
94-98	29	3.39	782	91.46
89-93	10	1.17	792	92.63
84-88	12	1.40	804	94.04
79-83	11	1.29	815	95.32
74-78	7	0.82	822	96.14
73以下	33	3.86	855	100.00

成績通知書の見方

- * 成績通知書は、春（5月下旬）、秋（11月中旬）の年2回商学部から送付します。
2023年度以降は学生の同意書の提出が必要となります。学生の同意なしにご父母に成績通知書をお送りする事は出来ません。
- * 「学業履修について」「成績通知書の見方」（15項～20項）は、秋送付の通知書でも参照いただけますので、それまでこの会報（No.75）は保管ください。
- * 各支部の父母懇談会で成績の事でご相談されたい方（2年次生以上）は、今回送付の成績通知書を当日、必ずご持参ください。
- * 本人・父母住所・氏名に誤り・変更がある場合は、商学部事務室にご連絡ください。

2013年度以降生

現在登録履修中の科目です。

それぞれの科目を履修した年度

合格評価で書き換えられた不合格評価であることを示します。

成績通知書の見方

履修年度	期間	科目名(クラス)	単位	成績	担当者名	履修年度	期間	科目名(クラス)	単位	成績	担当者名
		1～8類科目(80単位以上)						10類 外国語科目(16単位以上)			
2022	春学期	《 1類 導入科目(4単位以内)》				2022	春学期	ポエカ77・イングリッシュ1	1	A	
2022	秋学期	アカデミック・リテラシー-I	2	A		2022	秋学期	ポエカ77・イングリッシュ2	1	B	
2022	秋学期	ビジネス・トピックス	2	B		2022	春学期	アカデミック・リテラシー-1	1	C	
		《 2類 入門科目(6単位以上)》				****	春学期	イングリッシュ・ポエカ-2	1	A	
2022	春学期	基本統計学	2	A		****	秋学期	イングリッシュ・ポエカ-1	1		
2022	春学期	現代ビジネス	2	A		****	春学期	イングリッシュ・ワークショップ-1	1		
2022	春学期	簿記学・	2	A		****	秋学期	イングリッシュ・ワークショップ-2	1		
2022	秋学期	簿記学・	2	A		****	春学期	ドイツ語入門I	2	A	
		《 3類 学系基礎科目》				****	秋学期	ドイツ語入門II	2	B	
2022	秋学期	経済学	2	A		****	春学期	ドイツ語応用1	1		
2022	秋学期	商業学	2	B		****	春学期	ドイツ語応用2	1		
2022	秋学期	国際経済学	2	D		****	秋学期	ドイツ語応用4	1		
2022	春学期	経営学	2	C		****					
2022	春学期	会計学	2	F		****					
		《 4類 学系基礎科目II》				****					
****	春学期	商業史	2			****	春学期	京都メディアの発信戦略と地域貢献(省略)	2		
****	秋学期	流通論	2								
****	春学期	貿易・国際(2単位以上)	2								
****	秋学期	経営管理論	2								
****	春学期	簿記・会計(2単位以上)	2								
2022	春学期	《 5類 実践科目》									
		77インテリヤ・プランナー基礎	2	中止							
		9類 教養科目(12単位以上)									
2022	春学期	建学の精神とキリスト教	2	A							
2022	春学期	日本史(1)	2	中							
2022	春学期	心理学1	2	B							
2022	秋学期	心理学2	2	A							

見 本

本人・父母の住所・氏名に誤り、変更があれば、商学部事務室に届けてください

試験を受験していないことを示します。

1ヵ月程度授業を受講し、望ましい評価が得られないと判断して、履修を中止した科目です。

同志社大学 成績通知書

学部 商学部 商学科
(商学総合コース)
学籍番号 2022年度生(2年次) 番
氏名 _____ 年(平成 年) 月 日生
学生ID:110522XXXX

学籍に関する事項		
本人住所	〒 _____ Tel. _____	
父母氏名		
父母住所	〒 _____ Tel. _____	
異動種別	異動年月日	異動事由
入学	2022年4月1日	
学籍異動		

学業に関する事項

種別	卒業必要		種別	卒業必要	
	単位数	科目		単位数	科目
1～8類	80以上	9	20		
入門	6以上	4	8		
学系基礎I	8以上	4	8		
学系基礎II	10以上				
学系展開	20以上				
専門外修	2以上				
9類	12以上	3	6		
10類	16以上	6	8	126	19
11類科目	18以内	1	2	自由科目	
				免許・資格関係科目	

1～8類平均 20単位 2.91
直近学期GPA 2.77 累積GPA 3.31

●資格試験合格体験談

商学部在学中に公認会計士の資格に合格された学生に、目指した理由や合格までのお話を伺いました。

公認会計士試験への挑戦



井上 大輔 さん

1. はじめに

私は令和4年度の公認会計士試験に合格しました。公認会計士は、会計と監査に関するスペシャリストの国家資格です。この合格体験

談を通して、公認会計士という職業に少しでも興味を持っていただくと幸いです。

2. 公認会計士を目指したきっかけ

私が大学に入学した2020年春は、COVID-19がちょうど流行し始めた時期でした。当時は大学の授業も完全オンライン化し、サークルの活動も自粛され、時間の余裕はありすぎるぐらいにありましたが、その時間を有効に使うわけでもなく、ひたすらただただ過ごすという生活を送っていました。しかしながら、この時間のある環境を何もせずに消化するのはもったいないと考え、何か打ち込めるものはないかと探している中、商学部のパンフレットで公認会計士という職業に出会いました。

数ある資格の中でも公認会計士を目指そうと思った理由は、会計や監査、税務などに関する専門知識を生かして一つの仕事に縛られない幅広い働き方ができるという点に惹かれたからです。公認会計士には、「監査」という独占業務が法律で認められていますが、それに留まらず会計の知識を生かしたコンサルティング業務をされている会計士の方もいらっしゃいますし、資格登録をして税理士として働いている方もおられるように、公認会計士は本当に多種多様で自由な働き方ができる資格です。そんな会計士という職業に魅了され、私は大学1年生の秋に資格の学校に入学し、公認会計士の勉強を開始しました。

3. 合格のための取り組み

大学生が公認会計士の合格を目指す方法としては、大きく分けて以下の3つのパターンがあります。

1. 会計士試験予備校に通学する
2. 予備校の通信講座を受ける
3. 独学

ごくまれに独学で会計士試験に合格される方もいますが、会計士試験は簿記や宅建などのメジャーな資格とは違い、教材や合格ノウハウが一般に流通していないということもあり、あまりおすすめはできません。このような理由からも、多くの会計士受験生は1か2の方法で勉強をしています。私も1の通学をメインとしつつ、大学の講義で予備校の講義に出られない時は2の通信を利用するという方法で勉強をしていました。通学コースをメインとした理由は、なんでも後回しにしてしまいがちという私の性格から、自分で勉強の計画や進捗管理をしなくてもよい通学コースが向いていると感じたからです。また、通学をして対面講義に出れば、同じ目標を持った仲間たちと知り合えることや何か質問があればすぐに現役の公認会計士の講師陣に聞きに行くことができることも通学コースで勉強するよさであると感じています。

会計士の予備校は、主に夕方から講義が始まります。そのため、朝や昼間に大学の講義を入れて、それが終わり次第予備校の講義に向かうという生活を送っていました。はじめのうちは週3日程度ですが、学習が進めばほぼ毎日予備校へ行くこととなります。ほぼ毎日会計士試験の勉強をする中で、大学と予備校の両立は大変でしたが、大学の講義やテストがある際には会計士試験のことは一旦忘れてそちらへ集中し、終われば会計士試験の勉強に戻るといのようにメリハリをつけることで、大学の単位もフルで取りつつ会計士試験にも合格することができました。大学だけではなくサークルや部活、バイトもすると両立は難しいかもしれませんが、大学と会計士試験の両立だけなら十分に可能だと思います。

4. 公認会計士に興味を持っている学生に伝えたいこと

公認会計士試験に合格するためには、3000~4000時間という莫大な勉強時間がかかるといわれており、実際に勉強を始めてから試験が終わるまで勉強漬けの日々でした。周りの大学生が遊びやサークル、バイトなどに時間を使う中で、大学生活の大半を会計士試験に捧げるのは決して楽ではありません。しかし、私は会計士試験に挑んで本当に良かったと思います。会計士試験を突破した現在は、大学入学時には考えられないほど充実した日々を送っています。

この合格体験記を読んで、少しでも公認会計士試験への挑戦に興味を持ってくれた方がいらっしゃれば嬉しいです。まずはぜひ、資格の学校に足を運んでみてください。応援しています!!!

●留学体験談

大学派遣留学で韓国の延世大学へ半年間留学された学生さんに留学先での体験談を伺いました。

コロナ禍での留学



岸由 さん

私は大学の派遣留学制度を活用し、韓国の延世大学へ約半年間留学を行いました。

留学のきっかけは、全生徒中帰国生が7割の環境であった同志社国際中学と高校で過ごした日々にあります。中学・高校の日々の中で、自分にとっての普通は、他の国や環境で過ごしてきた人々には普通ではないことに気づきました。このことをきっかけに、より多くの文化や価値観を学びたいと感じ、留学を志しました。

2022年2月から半年間の留学を行いました。当時はコロナによる規制の真っ只中にあり、先が見えない不確実な状況で留学準備を行いました。毎日留学に行けるか不安でしたが、国際センターの事務の方々の手厚いサポートと、同じ留学先に行く仲間と力を合わせることで無事韓国に出発することができました。

韓国に出発した私を迎えたのは、厳しいコロナ規制でした。韓国へ入国を行ってからの10日間の隔離や、度重なるPCR検査など日本以上に徹底した規制がありました。また、留学スタートから約1ヵ月間は5人以上集まることが禁止されており、留学生交流イベントがあまり開催されませんでした。八方ふさがりの状態でしたが、留学の目的である「様々な文化と価値観を学ぶ」ことを思い出し、自分自身から声をかけたり、積極的に授業に参加し、難しい中でも交流を行おうと行動しました。



初めはうまくいかない事も多くありましたが、留学生専用の寮で一人一人に声をかけたり、対面のサッカーの授業や、Zoomでの音楽の授業を通じて少しずつ輪が広がっていきました。様々な国からやってきた留学生や、現地の学生たちと、新しい文化に触れ、韓国ならではの感じる場所と友人たちと足を運び交流しました。一方授業では、韓国経済論などの日本ではあまり受けることのできない授業から、対面でのサッカーの授業など幅広い分野で学びを深めました。特に印象深かった授業は、リーダーシップ論の授業で、オンラインで合唱を行うというものでした。授業の目的としては、オンライン上でもリーダーシップを発揮できるように行動するという狙いがあり、対面で会い合唱の打ち合わせを行うことは禁止されていました。このような制約がある中でも、いかに信頼関係を築き、皆の意見を取り入れながら発表に向かうという点が難しかったですが、非常に興味深い授業でした。

「困難な状況の中でも挑戦する姿勢を」身につけさせてくれ、様々な方々と価値観を共有するチャンスを得ることができたこの留学は、私の人生の宝物です。このような経験を支えてくださった家族や友人、ゼミの小島先生はじめ大学の国際課の方々、留学先で出会った皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。この留学でできたご縁を大切にしながら、自分の想いを通じて皆さんに貢献できるような人間に成長していきたいと思えます。



2023年度 商学部教員名簿



氏名	担当科目
----	------

教授

崔 容 熏	流通論
服 部 茂 幸	国際金融論
久 松 太 郎	国際経済学
今 西 宏 次	コーポレート・ガバナンス論
稲 見 亨	財務会計論
五百旗頭 真吾	証券論
河 合 隆 治	戦略管理会計
川 満 直 樹	商業史
丸 茂 俊 彦	銀行論
牧 大 樹	計量経済学
長 沼 健	国際商取引論
内 藤 徹	ミクロ経済学
中 川 優	管理会計論
中 道 一 心	事業システム論
西 村 幸 子	観光論
太田原 準	技術経営論

氏名	担当科目
----	------

佐々木 一 郎	保険論
佐 藤 郁 哉	経営組織論
佐 藤 誠 二	財務諸表論
関 智 宏	中小企業論
志 賀 理	会计学
田 淵 太 一	貿易論
田 口 聡 志	行動会计学
高 橋 広 行	消費者行動論
富 田 健 司	経営統計論
辻 村 元 男	オペレーションズ・リサーチ
植 田 宏 文	金融論
上 田 雅 弘	計量経済学
瓜生原 葉 子	経営行動論
山 本 達 司	財務諸表分析
山 下 麻 衣	日本商業史
吉 川 英一郎	貿易契約論

准教授

麻 生 潤	経営分析論
遠 藤 敏 幸	国際経済学
小 島 秀 信	ポリティカル・エコノミー
久 納 誠 矢	ファイナンス論
石 田 大 典	マーケティング論
溝 渕 英 之	マクロ経済学
西 川 純 平	国際開発論

大 原 悟 務	商業学
櫻 井 貴 憲	情報会計論
佐 藤 研 一	国際ビジネス・コミュニケーション論
谷 本 啓	労務管理論
山 内 雄 気	経営史

助教

福 本 俊 樹	経営組織論
---------	-------

助教 (有期)

陳 燕 双	アカデミック・リテラシー I
亀 井 大 樹	アカデミック・リテラシー I
北 村 友 宏	基本統計学
國 枝 陽 輔	アカデミック・リテラシー I

猿 田 冬 樹	アカデミック・リテラシー I
澤 田 雄 介	簿記学 I・II
肖 淼	アカデミック・リテラシー I

(アルファベット順)

2023年度 商学部役職者

役職名	氏名
学部長	上 田 雅 弘
教務主任	高 橋 広 行
教務主任	溝 渕 英 之
教務〔入学〕主任	櫻 井 貴 憲

役職名	氏名
教務〔国際〕主任	佐 藤 研 一
学生主任	大 原 悟 務
学生主任	瓜生原 葉 子
研究主任	山 下 麻 衣



ショウミョウ
肖 淼

①財務会計、中国の会計制度②今年度より同志社大学商学部に着任いたしました。かつて長安と呼ばれ、京都と深い縁のある都である中国・西安の出身です。同志社大学商学研究科にて財務会計を学び、現在は中国の会計制度に関する研究を行なっています。「アカデミック・リテラシーⅠ」や「ビジネス・トピックス」という新入生向けの導入科目を担当します。今後の講義では、学生一人一人が自分の目標を達成できるように、自ら考える・自ら行動するという学び姿勢を育てることを心掛けたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



イシダ ダイスケ
石田 大典

①マーケティング、製品戦略②今年4月に同志社大学商学部に着任いたしました。専門はマーケティングで、新製品開発において、開発チームの組織要因や心理要因がどのように作用するのかについて研究しています。広島県出身で、早稲田大学への入学をきっかけに東京へ上京し、これまで帝京大学や日本大学にて教鞭をとってきました。講義では「マーケティング論」を担当いたします。授業では、実際の企業のケースを用いた戦略の立案やディスカッションを通じて、主体的に考える場を提供したいと考えています。よろしくお願い申し上げます。

キャンパスカレンダー Campus Calendar

4月1日(土)

春学期始め・春学期入学式

4月8日(土)

春学期講義開始

4月29日(土)～5月5日(金)休講

ゴールデン・ウィーク

5月下旬

成績通知書発送

7月17日(月)海の日

授業日

7月28日(金)

講義最終日

7月29日(土)～8月10日(木)

春学期期末試験

8月11日(金)～9月7日(木)

夏期休暇

9月23日(土)

春学期卒業式・学位授与式

9月21日(木)

秋学期始め・秋学期入学式

9月25日(月)

秋学期講義開始

10月9日(月)スポーツの日

授業日

11月4日(土)、11月5日(日)

同志社クローバー祭(スポーツフェスティバル)

11月26日(日)～11月28日(火)休講

創立記念行事週間

11月29日(水)休日

創立記念日

学研災付帯賠償責任保険のご案内

商学部父母会では、大学関係費の一部として、学研災付帯賠償責任保険の費用を毎年お支払いしています。商学部の学生は全員保障の対象となり、日本国内外において、学生(被保険者)が正課中、学校行事中、課外活動中又はその往復において、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について、保険金がお支払いされます。詳しいことをお知りになりたい方、また万一の際には、商学部事務室へお問合せください。

支部だより

父母会ってどんなもの？

大学の父母会ってどんなもの？興味と多少の警戒心（笑）のなか父母会の説明を聞きました。「大人のサークル的な感じです。参加できる範囲で大丈夫です」という言葉が私の背中を押しました。仕事で参加できないことも多いのですが、役員の仲間がいつもあたたかく迎え入れてくれます。私にとって父母会での体験と出会いは本当に貴重なものです。

嬉しいことに大阪支部は役員数が増えています。昨年度は、就職セミナーやキャンパスツアーなどの学内行事の他、友禅染&風呂敷包み方体験を開催いたしました。秋の京都で大人時間を満喫です。

皆様も私達と一緒に大人のサークル活動を楽しみませんか？役員一同お待ちしております。

大阪支部



天川 哲雄

父母会に参加してみよう

東日本大震災から12年。現在の大学生は、当時幼稚園から小学校低学年という多感な時期でしたから、友人づくりに相当な苦勞をしたことと思います。そして時が経ち、東北を離れ京都で大学生活を送る彼らに、今回のコロナ禍。彼らはまたまた友人づくりに苦しむことになりました。大事な時期に不運としかいえません…

父母会に参加したのは、オンライン授業やコロナ対策などについて伺いたかったからですが、参加してみると悩みの解決だけでなく、職種も出身もまるで違う方々と情報交換し大変勉強になりました。

東北は京都から遠く離れていてすぐに駆けつけられませんが、我が子への心配も一層です。ぜひ父母会で日頃の悩みを共有、解決していきましょう。

東北支部



鵜殿 義雅

父母会に参加してみませんか

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。関東の大学を選ばず取寄せて京都の大学を志望し晴れて合格されたことお祝い申し上げます。事故・病気に気をつけ、親元を離れて貴重な経験をしてください。きっと学ぶことが多い4年間になるはず。寂しくなったら、たまに家のご飯を食べに帰省しましょう。

保護者の皆様は中学・高校までの地元の父母会に比べ、規模の大きい大学の父母会はない遠い存在だと感じる方も多いでしょうが、父母会活動に参加することにより、同志社大学の指導内容・就職情報を詳しく知ることができます。大学生活に親として関われる父母会にぜひご参加ください。特に茨城県・群馬県の皆様の参加をお待ちしております。

関東支部



石原 雅義

父母会が親の学びの場に

コロナ禍がようやく落ち着いてきて、昨年11月、東海支部初の企画「京都和菓子店巡りと同志社大学キャンパスツアー」に参加しました。有名和菓子店4軒と相国寺特別拝観、同志社大学生が出したバナナジュース店、大学内にあるフレンチレストランでのランチ、大学キャンパスツアーと盛りだくさんの内容でした。今回は、役員のみ10名の参加でしたが、賑やかで、楽しい1日を過ごせました。予期せぬハプニングもあり、人見知りな私にとっては失敗もありましたが、それに気づいて声をかけてくださったりで、感謝しています。私の場合、子どもを通して、この父母会で学ばせてもらっています。今後もいろいろな企画があると思うので、よかったですぜひ参加してください。親子共通の話題にもなるし、気持ちだけは学生に戻れるかも、です。

東海支部



水谷 恵子

父母会って何？と思ったのに役員を引き受けた件

初めて父母会から案内が来たとき、なぜ大学生にもなって親がフォローする父母会が必要なのかと思いました。理由を知りたくて参加してみると、子どもたちと一緒に育てる、共有していこうという気概を感じ、役員となりました。

総会では細かな情報を得られ、大学での過ごし方や今の学生のトレンドを詳細に教えてくれます。

また、父母のための就職セミナーは、親にとっても就活が重要であることを知り、親が介入しすぎないように注意することや、あるべき親のサポートの正しい情報を得ることができます。

父母会の活動がきちんと機能し、支部があるから得られる情報です。わたし自身もサービスを受けながら、次の世代にバトンを渡していきたいと思っており、参加を迷っている方には、ぜひ参加していただきたいです。

九州支部



梁 裕之

同志社大学商学部父母会会則

第1章 総則

(名称及び所在地)

第1条 本会は、同志社大学商学部父母会と称し、事務所を同志社大学商学部事務室内(京都市上京区今出川通烏丸東入)に置く。

(目的)

第2条 本会は、同志社大学商学部(以下「商学部」という)学生の保護者の連携と親睦を図ると共に、商学部の制度及び教育内容の理解を深め、教育事業を後援し、更には同志社大学の充実発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員相互間の理解啓発向上と親睦のための必要な活動
- (2) 大学制度と教育内容を理解するための会議、学習会、講演会等の開催
- (3) 教育研究上の環境整備のために必要な協力
- (4) 会報の発行その他会員に対する広報
- (5) 就職活動についての後援
- (6) 同志社連合父母会への連携協力
- (7) その他この会の目的達成のために必要な事業

第2章 会員

(会員)

第4条 本会の会員は、商学部在籍する全ての学生の父母又はこれに代わる者とする。

(会費)

第5条 会員の会費は、学生1人につき、学期ごとに2,500円とする。ただし、学生が休学する場合は、会費を免除する。

2 会員は、毎学期の始めに会費を納入するものとする。

3 会費の徴収は、同志社大学に委託して行う。

第3章 役員

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- 会長 1名
- 副会長 4名
- 理事 9名以内
- 会計 1名
- 監事 2名

2 職務分掌については、別途、定める。

(役員を選任方法及び任期および解任)

第7条 会長は、原則として前年度役員互選により候補者を選出する。

2 副会長は、会員の中から会長が指名し、理事及び会計並びに監事は、選出された会長と指名された副会長の協議により選出する。すべての役員は総会の承認を得るものとする。但し、会計は、兼任を妨げない。

3 前条の役員のうち会計に関しては、第18条に定める商学部事務係に委嘱できるものとする。その場合委嘱の範囲及び費用を文書で取り交わすものとする。

4 役員任期は1ヶ年とする。ただし、再任を妨げない。補欠又は増員の場合に選任された役員任期は、前任者又は同種役員に就任したものとみなす。

5 同条第1項及び第2項の選出は前年度末までに行い、新年度から総会までの間、選出された候補者が会務を代行することができる。

6 役員が次の各号のいずれかに該当するときは、役員会において解任することができる。
(1) 心身故障のため、職務の執行に耐えられないと認められるとき
(2) 役員会を混乱させた、父母会の運営に支障となるなど、社会通念上、適切でない行為があると認められるとき

(相談役)

第8条 本会に相談役を置く。

2 相談役は、前会長とし、会長が委嘱する。

3 相談役は、会議に出席して意見を述べることができる。

(顧問)

第9条 本会に顧問を置く。

2 顧問は、商学部長とし、会長が委嘱する。

3 顧問は、会議に出席して意見を述べることができる。

(参与)

第10条 本会に参与を置く。

2 参与は、次の各号に掲げる者に会長が委嘱する。

- (1) 商学部教員で商学部長が推薦する者
- (2) 商学部事務長

3 参与は、会議に出席して意見を述べることができる。

第4章 会議

(会議)

第11条 会議は、総会及び役員会とする。

但し、委員会を設置することができる。

(総会)

第12条 総会は、毎年1回4月に定時総会を開催する外、必要に応じ臨時総会を開催する。

2 総会は、役員及び支部長をもって構成(以下構成メンバーを「総会委員」という)とする。

3 総会は、会長が招集し、議長となる。

4 総会は、役員及び支部長の過半数の出席により成立する。

5 総会においては、次の議事を議決する。

- (1) 基本的事業計画に関する事項
 - (2) 収支予算の決定及び決算の承認
 - (3) 会則の改正
 - (4) 会長以下役員承認
 - (5) その他会長が特に重要と認める事項
- 6 議事は、出席者の過半数をもって議決し、可否同数となるときは議長が決定する。但し、委任を認める。受任者は、出席員のみとする。白紙委任の場合は、議長に委任したものとみなす。

(役員会)

第13条 役員会は、原則3か月ごとに開催するほか、必要に応じて開催し、本会運営に必要な事項を協議し執行する。緊急を要する場合は総会に代わり役員会で審議、決定することができる。但し、次回総会において議案として提出しなければならない。

2 役員会は、役員をもって構成する。

3 役員会は、会長が招集し、議長となる。

4 役員会は、役員過半数の出席により成立する。但し、委任を認める。受任者は、出席員のみとする。白紙委任の場合は、議長に委任したものとみなす。

5 役員会においては、次の事項について審議・報告・執行する。

- (1) 総会への提出議案の作成
- (2) 次年度会長候補者の選出
- (3) 予算の立案と執行状況の報告と執行の承認
- (4) 父母会本会主催行事に関する事項
- (5) 役員解任に関する事項

(6) その他会長が必要と認める事項

6 前項の審議事項は、出席者の過半数をもって決定し、可否同数となるときは議長が決定する。ただし、(5)役員解任に関する事項に関しては、解任対象者を除く出席者の3分の2以上の賛成をもって決定する。また、後任役員を選出する場合は、7条4項のとおり補欠選任として取り扱うものとする。

7 役員会は、本会運営の中心となって活動を掌るものとする。

8 役員会で、別途委員会を設置することができる。

第5章 支部

(支部の設置と運営)

第14条 本会の事業運営のため、各地に支部を置く。

2 支部は、京都、大阪、兵庫、東海、東中国、西中国、四国、九州、北陸、関東、北海道及び東北の12支部とし、会員は、別表第一の右欄に掲げる居住地に応じて、同表左欄に掲げる支部に属するものとする。ただし、会長が特に必要と認められた場合は、割り当てられた支部以外の支部に属することができるものとする。

3 各支部は、第2条及び第3条に定めるこの会の目的及び事業遂行上の基幹単位として運営に当たる。

4 各支部に支部長その他の支部役員を置く。支部役員選任については支部会則に定める。

5 その他支部の運営に必要な事項は、支部会則に定める。

6 父母会活動での言動が第2条の父母会の目的や第3条の父母会の事業内容から著しく外れており、社会通念上、本会役員会として不適切であると認定された場合は、本会役員会の決議により本会役員職、支部長職および支部役員職を解任することができる。

第6章 会計

(経費)

第15条 本会の経費は会費、寄付金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(学部監事)

第17条 本会の会計監査にあたり、第6条に定める監事(以下「役員監事」という)に加え、学部監事1名を置く。

2 学部監事は、商学部長の推薦を受け、参与である商学部教員の中から会長が委嘱する。

3 学部監事は、役員監事とともに、本会の会計を監査する。

4 学部監事の任期は、役員監事の任期に準じる。

第7章 雑則

(事務係)

第18条 本会の事務を処理するため、商学部内に事務係を置く。

2 事務係が行う事務の取扱いについては、会長管理の下、別に定める。

(教員父母協議会)

第19条 本会が行う事業の充実を図るため、教員父母協議会を設け、本会と商学部とが事業内容について協議する。

2 教員父母協議会の組織、協議事項等については、別に定める。

(運営についての意見)

第20条 会員は、本会の運営に関し何時でも会長又は支部長に対し、意見を提出することができる。会員から意見があったときは、会長は役員会に、支部長は支部役員会に諮り適正な措置を講じるものとする。

(その他)

第21条 本会則に定めるものの外に本会の会務運営上必要な事項は、役員会の議を経て会長が定める。

附則

1 本会則は1971年4月1日から施行する。

2 第5条の規定は、2011年度以後に入会した会員に適用し、2010年度以前に入会した会員については、なお従前の例による。

3 個人情報の取扱いについては、同志社大学が定める規程を準用する。

(1973年4月21日一部改正)

(1974年4月20日一部改正)

(1975年4月19日一部改正)

(1980年7月20日一部改正)

(1991年10月1日一部改正)

(1997年4月19日一部改訂)

(2010年4月17日一部改正)

(2011年4月16日一部改正)

(2015年4月18日一部改正)

(2017年11月25日一部改正)

(2021年4月17日一部改正)

別表第一(第14条関係)

支部名	居住地
京都	滋賀県、京都府、奈良県
大阪	大阪府、和歌山県
兵庫	兵庫県
東海	長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
東中国	鳥取県、岡山県
西中国	鳥根県、広島県、山口県
四国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
北陸	富山県、石川県、福井県
関東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県
北海道	北海道
東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

職務分掌について

① 本会の最高意思決定機関は総会とする。

② 本会の執行機関は役員会とする。

③ 役員職務

会長は、本会を代表し、会務を総理する。

副会長は 会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長があらかじめ定めた順位により、その職務を代理する。

本会会計は、事務係と連携し、事務係が行う本会経費の入出金の確認を四半期ごとに行い、本会役員会にて報告する。

会長、副会長は、教員父母協議会に出席する。

④ 本会監事は、半期ごとに会計監査を行い、役員会に報告、及び定期総会に報告する。

⑤ 本会理事は、役員会及び総会に出席し、提出議案について採決する。また緊急動議提出権を有するものとする。

ホームページのお知らせ

https://com.doshisha.ac.jp/parents_association/

インターネット上に、ホームページを開いています。

〈父母会の新着情報〉 ○支部総会
○父母のための一日大学
○父母のための就職セミナー 等



日時、会場、出席教員、講演タイトル・講師等、いずれも詳細が決まり次第、随時更新します。
各支部のページも公開していますので、所属支部からのご案内もご覧いただけます。
ぜひ、アクセスしてください。

発行 2023年5月
編集・制作 同志社大学商学部父母会
連絡先 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
同志社大学商学部事務室内
月～金 9:00-17:00 (11:30-12:30除く)
TEL : 075-251-3660 FAX : 075-251-3068
e-mail : sho-fubo@mail.doshisha.ac.jp